

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-6

< 第35週 >

手足口病の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.7-10

< 細菌性赤痢 > 第35週までの累積報告数は175例で、*Shigella sonnei* 国内感染例は第35週も18例が報告された

< RSウイルス感染症 > 第35週の報告数は1,242例と2004年以降の同時期の報告数としてはこれまでで最も多い



病原体情報
P.11-15

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2011年 / 麻疹ウイルス 2011年



速報
P.16-17

麻しん疑い症例検体から分離された風疹ウイルス - 堺市



海外感染症情報

< 今週は該当記事はありません >



感染症の話
P.18

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事は
ありません >



グラフ総覧(35週)
P.19-24



35週のデータ
P.25-37



発生動向総覧

< 第35週コメント > 9月7日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核398例

3類感染症

細菌性赤痢24例

菌種: *S. sonnei* (D群) 24例__感染地域: 福島県5例*、山形県3例*、福岡県3例、神奈川県2例*、宮城県1例*、千葉県1例、愛知県1例、沖縄県1例、国内(都道府県不明)1例、中国2例、インドネシア1例、ベトナム1例、バングラデシュ1例、インド1例

* 同系列の外食チェーン店舗で起きた食中毒の患者を含む

腸管出血性大腸菌感染症117例(有症者81例、うちHUS 3例、死亡1例)

感染地域: 国内115例、韓国1例、中国1例

国内の多い感染地域: 岩手県11例、東京都7例、大分県7例*、福岡県6例、鹿児島県6例、宮城県5例、岐阜県5例、京都府5例、兵庫県4例

* 飲食店で起きた食中毒の患者を含む

年齢群: 0歳(2例)、1歳(7例)、2歳(5例)、3歳(5例)、4歳(7例)、5歳(2例)、6歳(6例)、7歳(6例)、8歳(4例)、9歳(1例)、10代(6例)、20代(10例)、30代(15例)、40代(9例)、50代(9例)、60代(8例)、70代(7例)、80代(8例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(44例)、O26 VT1(24例)、O157 VT2(11例)、O26 VT1・VT2(5例)、O157 VT不明(5例)、O103 VT1(4例)、O121 VT2(4例)、O157 VT1(4例)、O55 VT1(3例)、O145 VT1(2例)、O111 VT2(1例)、O127a VT1(1例)、O145 VT1・VT2(1例)、O145 VT2(1例)、その他・不明(7例)

累積報告数: 2,799例(有症者1,953例、うちHUS 83例、死亡13例)

パラチフス1例

感染地域: インド

4類感染症

E型肝炎2例

感染地域: 埼玉県1例__感染源: 不明
静岡県1例__感染源: 不明

A型肝炎1例

感染地域: インド

つつが虫病2例

感染地域: 山形県1例、兵庫県1例

デング熱2例 感染地域: タイ1例、フィリピン1例
 日本紅斑熱3例 感染地域: 広島県2例、熊本県1例
 マラリア2例 三日熱2例__感染地域: 東ティモール1例、東南アジア(国不明)
 1例

レジオネラ症22例(肺炎型22例)

感染地域: 富山県3例(うち1例温泉)、埼玉県2例、福井県2例(うち1例温泉)、福島県1例、東京都1例、新潟県1例(温泉)、長野県1例、岐阜県1例、兵庫県1例(温泉)、和歌山県1例、島根県1例、岡山県1例、山口県1例、長崎県1例、鹿児島県1例、国内(都道府県不明)3例(うち2例温泉)

年齢群: 30代(1例)、40代(1例)、50代(9例)、60代(5例)、70代(4例)、80代(2例)

レプトスピラ症1例 感染地域: 沖縄県__感染源: 河川

5類感染症

アメーバ赤痢12例(腸管アメーバ症9例、腸管外アメーバ症2例、腸管及び腸管外アメーバ症1例)

感染地域: 東京都2例、三重県1例、岡山県1例、山口県1例、国内(都道府県不明)7例

感染経路: 性的接触4例(異性間2例、同性間1例、異性間・同性間不明1例)、その他・不明8例

クリプトスポリジウム症1例

感染地域: 三重県

クロイツフェルト・ヤコブ病2例

孤発性プリオン病古典型1例

遺伝性プリオン病家族性1例

劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例

年齢群: 90代(死亡)

後天性免疫不全症候群18例(AIDS 7例、無症候10例、その他1例)

感染地域: 国内17例、国内・国外不明1例

感染経路: 性的接触14例(異性間2例、同性間12例)、不明4例

ジアルジア症1例 感染地域: 兵庫県

梅毒13例(早期顕症I期3例、早期顕症II期3例、晩期顕性1例、無症候6例)

破傷風2例 年齢群: 30代(1例)、70代(1例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

遺伝子型: 不明__菌検出検体: 血液

風しん7例(検査診断例6例、臨床診断例1例)

感染地域: 福岡県3例、愛知県1例、国内(都道府県不明)3例

年齢群: 0歳(1例)、15～19歳(1例)、20～24歳(1例)、25～29歳(1例)、30～34歳(1例)、35～39歳(1例)、40代(1例)

累積報告数: 313例(検査診断例243例、臨床診断例70例)

麻しん4例〔麻しん(検査診断例1例、臨床診断例2例)、修飾麻しん(検査診断例1例)〕

感染地域: 国内4例

国内の感染地域: 東京都3例、千葉県1例

年齢群 : 3歳(1例)、20 ~ 24歳(1例)、35 ~ 39歳(2例)

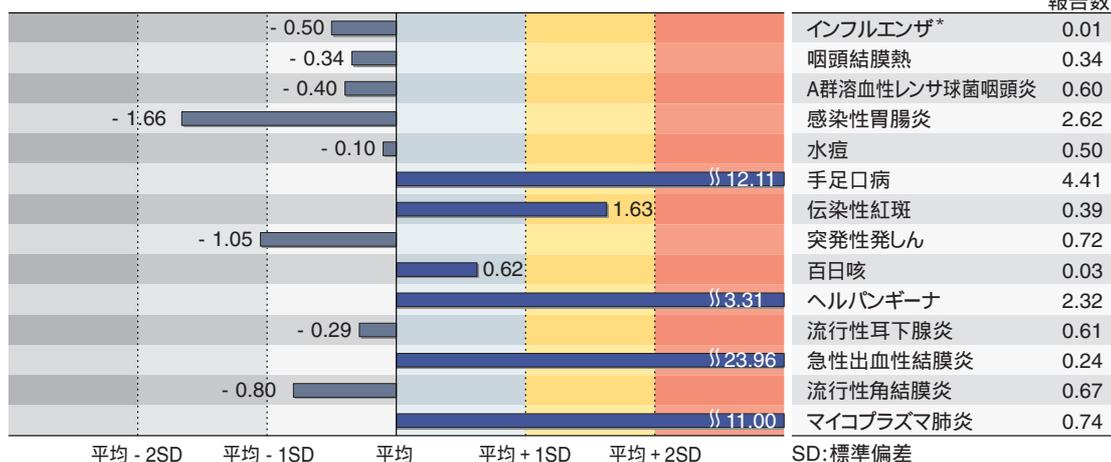
累積報告数 : 394例(麻しん(検査診断例185例、臨床診断例116例)、修飾麻しん(検査診断例93例))

(補) 2011年第34週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢1例(菌種 : *S. sonnei* (D群) _ 感染地域 : 宮城県)、腸チフス1例(感染地域 : 長崎県)、E型肝炎1例(感染地域 : 東京都 _ 感染源 : ラム肉)、デング熱2例(うち1例デング出血熱 . 感染地域 : カンボジア1例、フィリピン1例)、日本紅斑熱2例(感染地域 : 千葉県1例、徳島県1例)、レジオネラ症1例(感染地域 : 長野県(温泉))、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例(40代(1例)、70代(1例 . 死亡))、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例(遺伝子型 : *VanC* 2例 _ 菌検出検体 : 血液1例、胆汁1例) などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第35週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。(* 2009年のパンデミックの影響を受けています。)

インフルエンザ

定点当たり報告数は微増した。都道府県別では沖縄県(0.48)、茨城県(0.03)、鳥取県(0.03)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は1,242例と第30週以降増加が続いている。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約78%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第29週以降減少が続いている。都道府県別では群馬県(1.05)、山梨県(1.04)、長野県(0.83)、宮崎県(0.83)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では福井県(1.82)、大分県(1.33)、北海道(1.27)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別では福井県(5.8)、大分県(5.6)、宮崎県(4.4)が多い。

水痘の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では福井県(1.45)、宮崎県(1.14)、島根県(1.13)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では秋田県(16.2)、青森県(12.9)、山形県(10.8)、岩手県(10.3)、宮城県(10.0)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は微減したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では徳島県(1.17)、宮崎県(1.11)、福島県(1.04)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では広島県(0.14)、沖縄県(0.12)、奈良県(0.11)が多い。

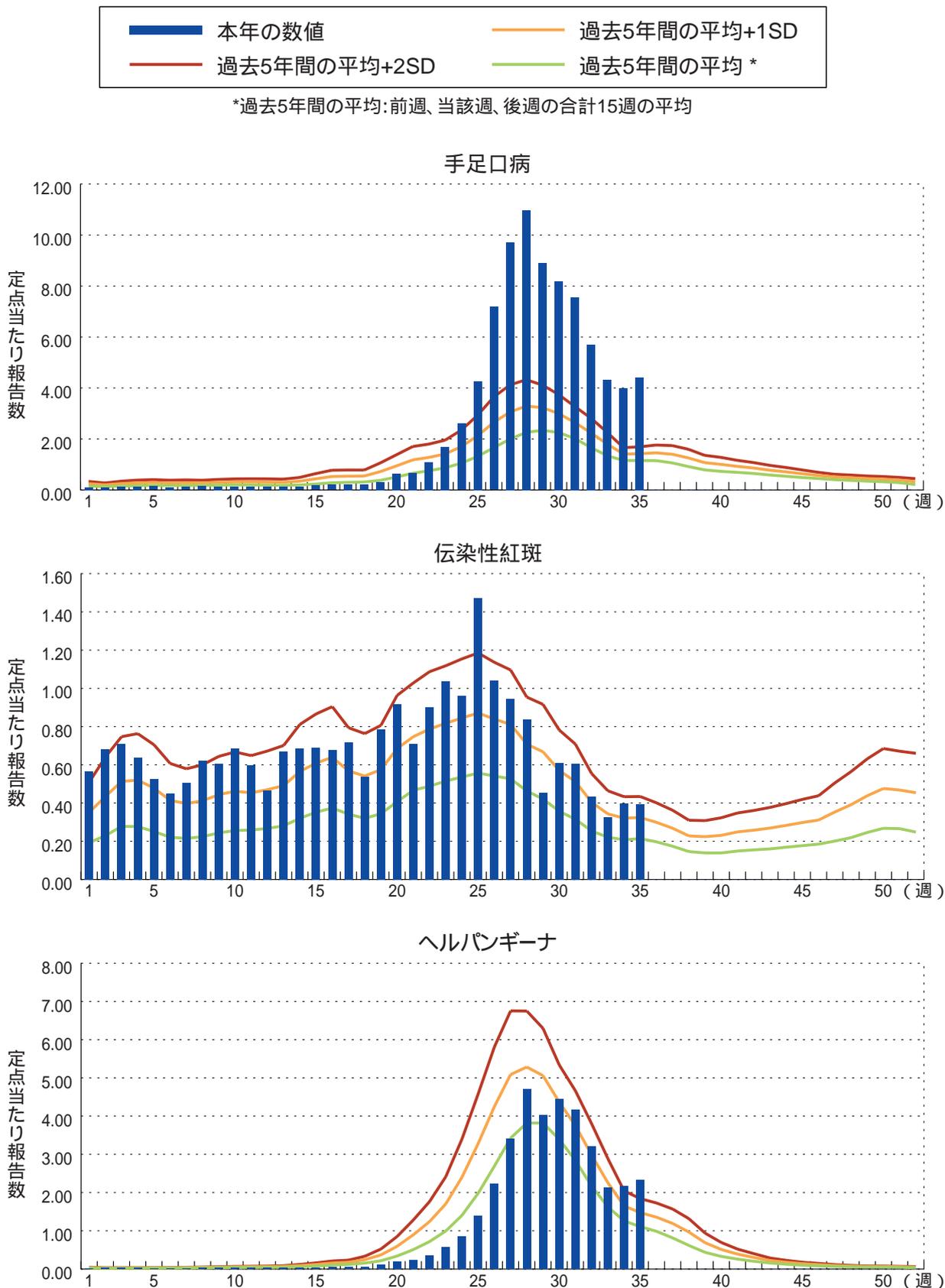
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では新潟県(12.1)、山形県(10.0)、長野県(6.5)、秋田県(5.8)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は第31週以降減少が続いている。都道府県別では愛媛県(2.08)、佐賀県(1.83)、宮崎県(1.67)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では大阪府(3.40)、岡山県(3.20)、青森県(2.50)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2011年第35週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

細菌性赤痢(2011年9月7日現在)

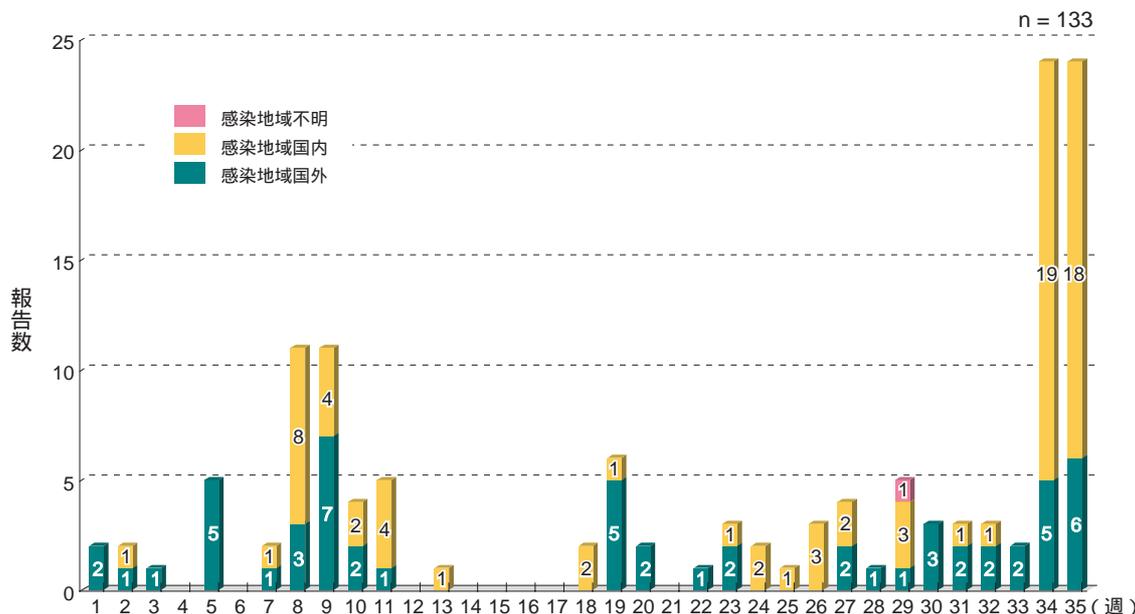
2011年の細菌性赤痢は、診断第1～35週までの累積報告数が175例で、感染地域別では国外87例、国内86例、不明2例である。原因菌の菌種内訳は、*Shigella sonnei* が133例で最も多く、次いで *S. flexneri* 31例、*S. boydii* 9例、菌種不明2例である。*S. sonnei* は国内感染で75例、国外感染で57例と、感染地域別のいずれにおいても最も多い菌種である。

診断週別 *S. sonnei* 感染者報告数は、第8～9週に国内での集団発生(福岡県の幼稚園)により一時的に増加したことを除くと、各週5例以下の報告がほとんどであった(図)。しかし、第34週に国内の同系列外食チェーン店舗利用者で食中毒が発生したため、国内感染例が19例と急増し、第35週も18例が報告された。

第34～35週の国内感染37例は、東北地方を中心として11都県から報告されており、内訳は福島県10例、山形県9例、宮城県3例、神奈川県3例、福岡県3例、青森県2例、茨城県2例、東京都2例、千葉県1例、石川県1例、愛知県1例である。男性15例、女性22例で、年齢中央値は31歳(2～82歳)である。福島県、山形県、宮城県、神奈川県、青森県からの報告例では、いずれも同系列の外食チェーン店舗を利用していることが明らかとなっている。当該店舗利用者については、*S. sonnei* に汚染された食品を介した広域感染の可能性が高いが、当該店舗との関連性がないまたは不明の感染者が他にも多数見られている。現在行われている菌株の分子疫学解析(MLVA法)では、上述の外食チェーン店舗に関連した症例に共通してみられるMLVAパターン以外に、複数のMLVAパターンも認められている。その中には自治体を越えて共通するパターンを示しているものもあり、異なった集団感染事例が同時期に起きている可能性も考えられる。そのため、*S. sonnei* 感染例に対する、喫食歴および食材の遡り調査、ならびに菌の分子疫学的解析等の積極的な疫学調査が引き続き必要である。

* 食中毒：食品衛生法に基づいて届出されたもの

図 . 細菌性赤痢 *S. sonnei* 感染者の週別・感染地域別発生状況(2011年第1～35週)



RSウイルス感染症

RSウイルス感染症(respiratory syncytial virus infection)は、病原体であるRSウイルスが感染者の鼻汁、喀痰などから接触感染、あるいは飛沫感染により伝播する呼吸器感染症である。年齢を問わず、生涯にわたり顕性感染を繰り返し、生後1歳までに半数以上が、2歳までにほぼ100%の児がRSウイルスの初感染を受けるとされているが、終生免疫は獲得されない。乳幼児期においては非常に重要な疾患であり、特に生後数週間～数カ月間の時期においては母体からの移行抗体が存在するにもかかわらず、下気道の炎症を中心とした重篤な症状を引き起こす。乳幼児の肺炎の原因の約50%、細気管支炎の50～90%を占めるとの報告もある。また、低出生体重児や、心肺系に基礎疾患があったり、免疫不全が存在する場合には重症化のリスクは高く、临床上、公衆衛生上のインパクトは大きい。合併症として注意すべきものには無呼吸、ADH分泌異常症候群、急性脳症等がある(IASR 2008年10月号 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/29/344/tpc344-j.html> 参照)。

RSウイルス感染によって引き起こされた気管支炎、細気管支炎、肺炎に対しては適切な輸液、気道分泌物の機械的な除去、去痰剤の投与、適切な体位、ヘッドボックスなどを用いて加湿された酸素の投与などの対症療法が基本となる。呼吸不全が進行する重症例においては、人工換気の適応となるが、数日で離脱できることが多い。予防方法としては、遺伝子組み換え技術を用いて作成された単クローン抗体製剤(Palivizumab : パリビズマブ)が2001年1月に認可されており、早産児や慢性肺疾患を持つ小児などのハイリスク児に対しては、流行前から流行期の間、1カ月毎に予防的な投与が考慮される。

RSウイルスの主な感染経路は飛沫感染と接触感染であるが、感染力が強く、また再感染例等で典型的な症状を呈さずにRSウイルス感染と気付かれない軽症例も存在することから、家族間の感染や乳幼児の集団生活施設等での流行を効果的に抑制することは困難であるといわれている(出展 : Mandell, Douglas, and Bennett's Principles and Practice of Infectious Diseases 7th edition)。小児の集団生活施設で流行している場合は、RSウイルス感染症と診断された有症状者を隔離(欠席を含む)することに加えて、(1)飛沫感染対策としてはマスクを着用するなどして咳エチケットに努める、(2)接触感染対策としては手洗いもしくは速乾性刷式アルコール製剤による手指消毒剤による手指衛生を励行する、等を職員も含めて全員が実行すべきである。

RSウイルス感染症の発生動向については、感染症法改正(2003年11月5日施行)により対象疾患となり、全国約3,000の小児科定点医療機関から毎週報告がなされている。診断は臨床症状のみでは不可能であることから、届出基準としてウイルスの分離・同定、迅速診断キットによる抗原検出、血清抗体検出(中和反応または補体結合反応)による病原検査が必須とされている。しかし、臨床現場で最も簡便な迅速診断キット検査については、保険適用が3歳未満の入院症例に限定されていたので、当初より届出されていない例もかなり多いと考えられていた。その後2006年4月からは、保険適用の年齢制限は撤廃されたが、依然として入院例のみが対象であり、小児科定点医療機関の70%以上を占める病院以外の一般医療機関では診断に至らずに報告されていない症例が少なくないと推察される。このような理由から、発生動向調査によるRSウイルス感染症の報告数は、国内の現状を正確に反映しているとは必ずしも言えない面もあるが、ここ数年その報告数は増加傾向にあり、また最近では外来診療の際にもRSウイルスの迅速抗原検査を実施する小児科医が多くなってきているとの指摘もある。

RSウイルス感染症の小児科定点医療機関からの報告数は、例年冬期にピークが見られ、夏期は報告数が少ない状態が継続しているが、2011年は第25週から増加傾向となっている。第35週

の患者報告数は1,242例と2004年以降の同時期の報告数としてはこれまでで最も多い(図1)。都道府県別の報告数をみると、大阪府(173)、宮崎県(171)、東京都(93)、福岡県(92)、香川県(62)の順であり、32都道府県で前週より増加が見られている(図2)。

図1. RSウイルス感染症の年別・週別発生状況(2003年第45週 ~ 2011年第35週)

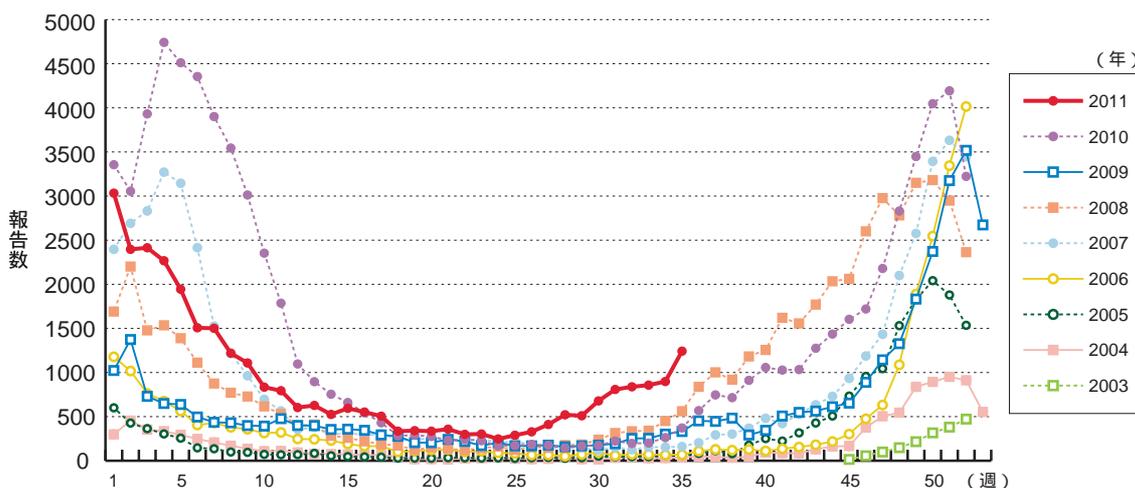
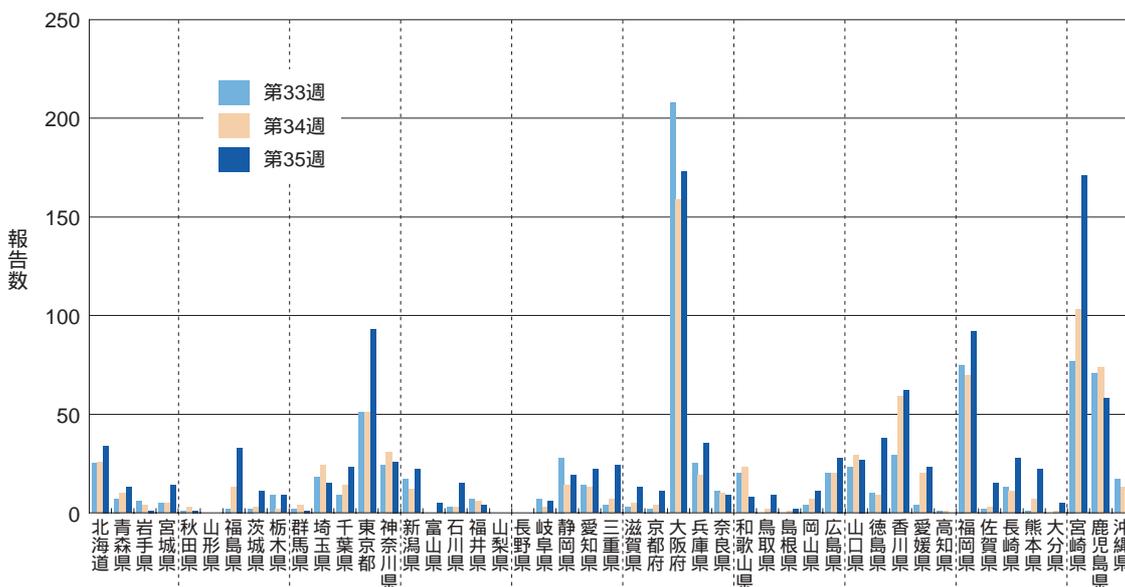
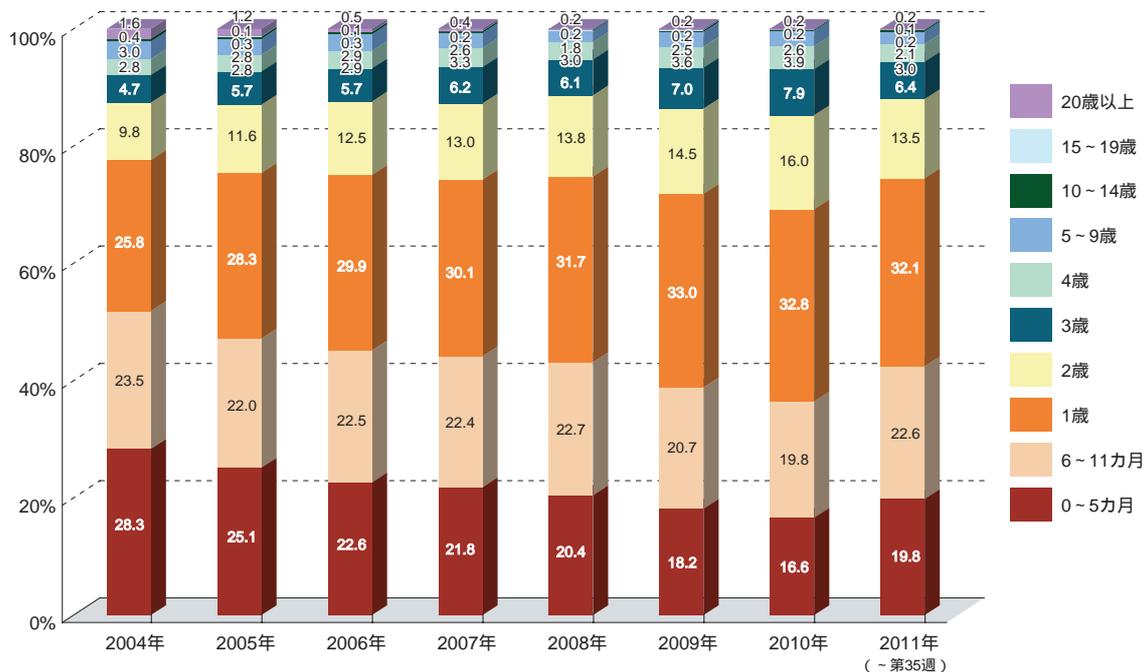


図2. RSウイルス感染症の都道府県別報告数の推移(2011年第33 ~ 35週)



2011年第1～35週の累積報告数(32,152)の年齢群別割合をみると、0歳児42.4%(0～5カ月19.8%、6～11カ月22.6%)、1歳児32.1%、2歳児13.5%、3歳児6.4%、4歳児3.0%の順であり、2歳以下で全報告数の85%以上を、4歳以下で全報告数の95%前後を占めているのは、2004年以降変わっていない(図3)。

図3. RSウイルス感染症の年別・年齢群別割合(2004年～2011年第35週)



2011年のRSウイルス感染症の報告数は、例年であれば低い水準で推移する夏期より増加傾向が認められており、2004年以降の同時期の報告数としては最大である状態が継続している。今後秋期から冬期にかけて更に報告数が増加するものと予想される。RSウイルス感染症は、その重篤性や合併症から特に乳幼児において極めて重要な感染症であり、今後の同疾患の報告数の推移については注意深い観察が必要である。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

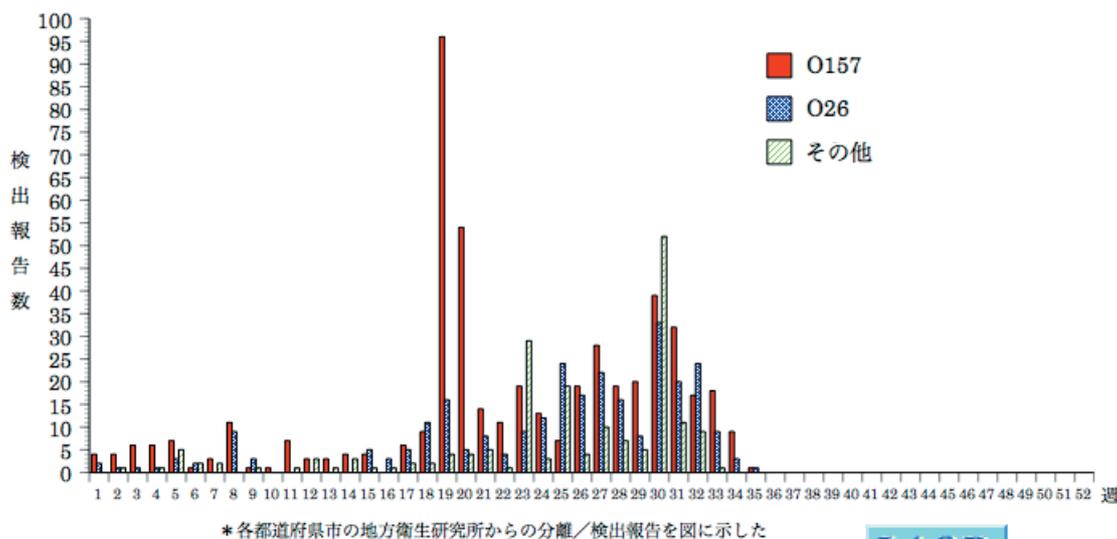
国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2011年9月8日現在報告分)

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2011年

2011年第1～35週までの検出総数は963件で、第31週以降に発生した集団発生例からは、第30～31週に岩手県(保育所)でO26(VT1&VT2)が10件、第32～33週に富山県(研修宿泊施設)でO26(VT1)が21件検出されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌分離報告数、2011年(病原微生物検出情報 : 2011年9月8日現在報告数)



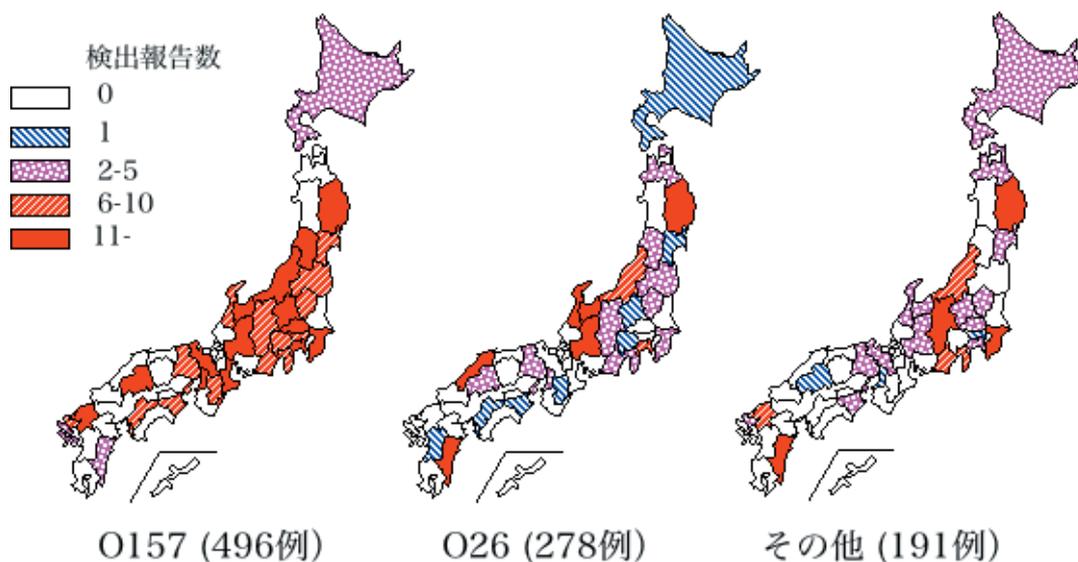
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



2011年1～9月にO157が30都道府県から496件、O26が26道府県から278件、その他の血清型が24都道府県から191件報告されている。

都道府県別Vero毒素産生性大腸菌分離報告状況、2011年

(病原微生物検出情報：2011年9月8日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

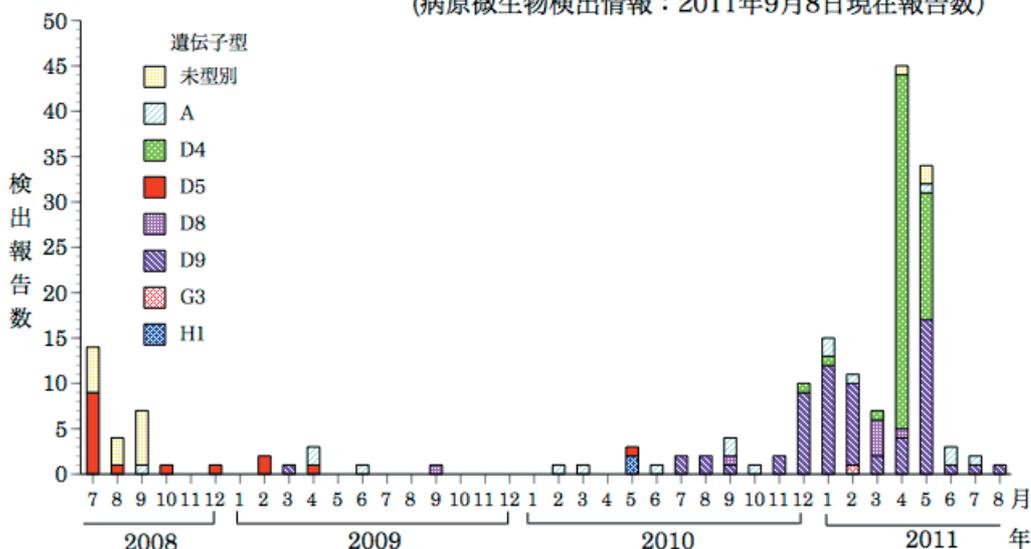


麻疹ウイルス 2011年

2011年1～8月に埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、長野県、静岡県、愛知県、大阪府、兵庫県、岡山県、広島県、香川県、福岡県の14都府県から118件の麻疹ウイルスの分離・検出が報告されている。

月別麻疹ウイルス分離・検出報告数、2008年7月～2011年8月

(病原微生物検出情報：2011年9月8日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

未型別：4月1件、5月2件、計3件

- ・東京都4月1件、5月2件、渡航歴のない散发例から

D4型：1月1件、3月1件、4月39件、5月14件、計55件

- ・東京都1月1件、英国から入国する2日前に発症した患者から
- ・大阪府3月1件、フランスから帰国して3日後に発症した患者から
- ・東京都4月34件、ドイツ・スイス・フランスから帰国して13日後に発症した患者、フランスから帰国して2日後に発症した患者、フランスから入国して5日後に発症した患者各1例、渡航歴のない散发例30例とその家族1例から
- ・神奈川県4月5件、渡航歴のない散发例5例(家族2例を含む)から
- ・東京都5月12件、渡航歴のない散发例から
- ・兵庫県5月1件、フランスから帰国して8日後に発症した患者から
- ・広島県5月1件、渡航歴のない散发例から

D8型：3月4件、4月1件、計5件

- ・広島県3月4件、オーストラリアから帰国して8日後に発症した患者とその家族から
- ・東京都4月1件、タイから帰国する5日前に発症した患者から

D9型: 1月12件、2月9件、3月2件、4月4件、5月17件、6月1件、7月1件、8月1件、計47件

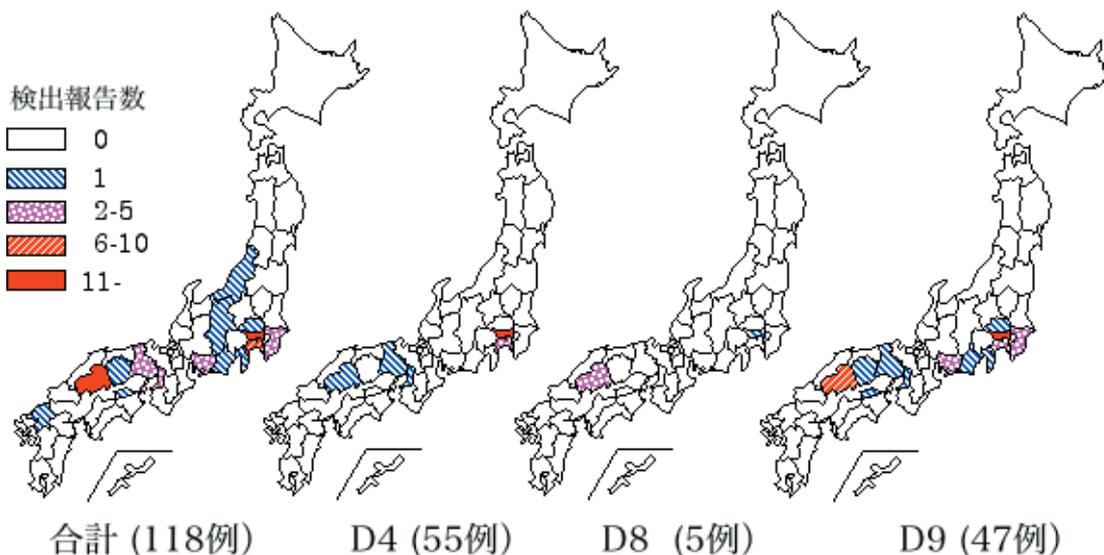
- ・愛知県1月3件、2010年11月から続いている感染拡大による集団発生例から
- ・東京都1月2件、シンガポール・スリランカから帰国する3日前に発症した患者とフィリピンから帰国して9日後に発症した患者から
- ・東京都2月2件、3月2件、渡航歴のない散发例から
- ・埼玉県2月1件、渡航歴のない散发例から
- ・神奈川県1~2月2件、フィリピンから帰国して7日後に発症した患者とその家族から
- ・岡山県1月1件、フィリピンから帰国して8日後に発症した患者から
- ・広島県1月5件、2月4件、フィリピンから帰国した翌日に発症した患者1例とその周囲への感染拡大による集団発生例6例、および地域の散发例2例から
- ・香川県2月1件、広島県で感染したと推定される患者から
- ・大阪府4月1件、カンボジアから入国した日に発症した患者から
- ・広島県4月1件、渡航歴のない散发例から
- ・東京都4月2件、フィリピンから帰国して4日後に発症した患者とグルジアから帰国後発症した患者から
- ・東京都5月13件、渡航歴のない散发例12例とインドネシアから帰国して8日後に発症した患者1例から
- ・千葉県5月4件、渡航歴のない散发例から
- ・静岡県6月1件、フィリピンから帰国した患者から
- ・兵庫県7月1件、フィリピンから帰国後に発症した患者から
- ・愛知県8月1件、タイ・インドネシアから帰国して10日後に発症した患者から

G3型: 2月千葉県1件、インドネシアから帰国して10日後に発症した患者から

A型(ワクチンタイプ): 1月2件、2月1件、5月1件、6月2件、7月1件、計7件

- ・東京都1月1件、発疹症患者、ワクチン接種13日後に採取された検体から
- ・福岡県1月1件、麻疹疑い患者、ワクチン接種10日後に採取された検体から
- ・新潟県2月1件、麻疹疑い患者、ワクチン接種14日後に採取された検体から
- ・長野県5月1件、麻疹疑い患者、ワクチン接種9日後に採取された検体から
- ・東京都6月2件、麻疹疑い患者、ワクチン接種9日後に採取された検体から、発疹症患者、ワクチン接種後に採取された検体から
- ・東京都7月1件、上気道炎患者、ワクチン接種13日後に採取された検体から

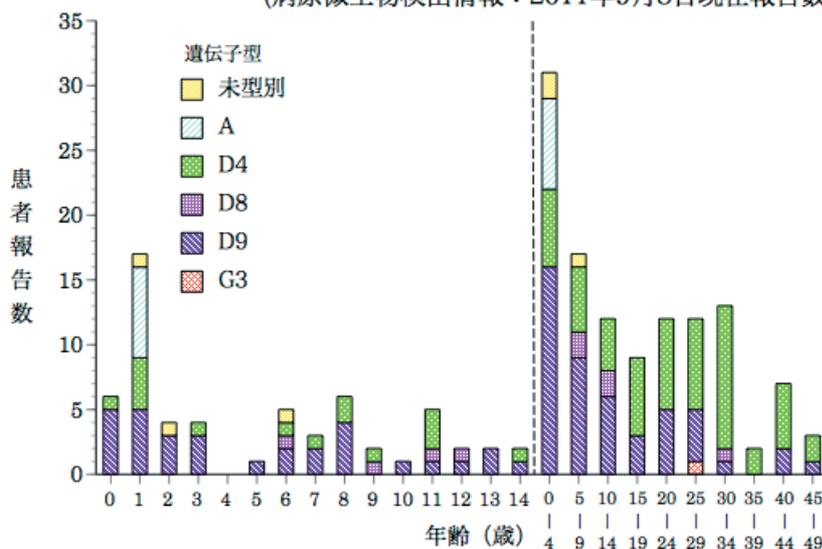
都道府県別麻疹ウイルス分離・検出報告状況、2011年
(病原微生物検出情報：2011年9月8日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



麻疹ウイルス分離・検出例の年齢分布、2011年1月～8月
(病原微生物検出情報：2011年9月8日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



麻疹ウイルス検出例の年齢は1歳をピークに0～4歳が最も多いが、20～40代の成人が42%を占めており、子供も成人も麻疹に注意が必要である。

麻疹ウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/measles.html> を参照ください。



麻しん疑い症例検体から分離された風疹ウイルス - 堺市

2012年の麻しん排除宣言に向けて、麻しん疑い症例から麻疹ウイルス遺伝子検出を積極的に行っているが、不検出例が続いている。そこで、臨床的に麻しんが疑われる症例の背景をウイルス感染に焦点を合わせて検索するため、培養細胞によるウイルス分離を試みている。その中で咽頭ぬぐい液を接種したVero-E6にて細胞変性効果(CPE)様変化が見られた。この培養上清からヒトメタニューモウイルス(hMPV)、RSウイルス、パラインフルエンザウイルス、エンテロウイルスなどの遺伝子検出を試みたが、いずれも検出されなかった。ところが、大阪府内の風しん患者増加の情報から、検体培養上清の風疹ウイルス遺伝子検出を行ったところ、風疹ウイルスの増殖が確認されたので、分離株の遺伝子型について報告する。

材料: 2011年1月~7月31日にかけて麻しん疑い症例で搬入された22症例の咽頭ぬぐい液22検体、尿20検体、合計42検体をhMPVの検出マニュアル(<http://www.nih.go.jp/niid/reference/hMPV-manual.pdf>)に準じて処理し、ウイルス分離検査に用いた。

ウイルス分離: 分離細胞にはVero-E6を用いた。24穴マイクロプレートを使用し、フルシートになった時点でPBS 1mlで洗浄後、分離培養液を各穴に900 μ l、処理した検体を100 μ l接種し、34 $^{\circ}$ CでCO₂インキュベーターにて培養し、細胞変性を観察した。分離培養液にはイーグルMEM 100mlに10% Fraction V 2mlを混和した液に、Acetylated Trypsin(1mg/ml) を100 μ l添加した。

ウイルス分離確認: 5症例の咽頭ぬぐい液を接種したVero-E6にて、接種後5~7日目にエンテロウイルス様の小型で円形化した細胞が認められた。このCPE様変化は緩やかに進行し、正常な細胞が混在したままの状態であるため判別は困難であった。しかし、CPE様変化出現から7日経過したところで培養上清からRNA抽出を行い、10⁻¹~10⁻⁵階乗希釈液の風疹ウイルス遺伝子検出を行った。各培養上清の抽出RNAは10⁻⁴~10⁻⁵希釈まで風疹ウイルス遺伝子が検出され、ウイルスが分離されたことが確認された。遺伝子検出にはE1P5/E1P8プライマーを用い病原体検出マニュアルに従った。

分離株遺伝子型別: 分離株のE1遺伝子領域739bpを用いた。遺伝子型別解析では、3株が2B型、残り2株はそれぞれ1E型と1j型に分類された。

風疹ウイルスが分離された5症例の臨床症状等と風疹ウイルス遺伝子型を示す(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/graph/pt37961.gif> 参照)。5症例のうち20代が3例、30代が2例、性別では4例が男性であった。30~50代男性の風疹抗体保有率が低いことが報告されているが、分離結果からはこれらの年代よりやや若い男性に感受性者がみられた。

大阪府の風しん届出患者数は2008年24人(全国294人)、2009年12人(全国147人)、2010年9人(全国89人)であったが、2011年は第31週までに41人(全国278人)と増加をみている(IASR 32: 255-257, 2011)。堺市においても、2008~2010年までは年間1~2人で推移していたが、2011年は第31週までで6人と増加している。遺伝子型では2B、1E、1jと少なくとも3遺伝子型の風疹ウイルスが感染に関与していた。風疹ウイルスの伝播は多様で、届出数以上の感染拡大の可能性が推測される。型別解析では堺市を含む大阪府内での遺伝子型は、検体数が少ないが、多くは2Bで、東南アジア等の流行国と一致した遺伝子型が検出された。麻しんと同様に輸入感染の可能性は否定できない。このような観点から、風疹ウイルスの分離、遺伝子型解析は風しん感染予防対策には重要である。

加えて、集団発生や先天性風しん症候群(CRS)の発生をなくすためにも、予防接種率のさらなる向上を推進しなければならない。

謝辞：風疹ウイルス遺伝子型別に当たり、ご指導いただきました国立感染症研究所ウイルス第三部の森嘉生先生に深謝いたします。

参考文献

- 1) IDWR 17・18: 15-19, 2011
- 2) 病原体検出マニュアル 国立感染症研究所・全国地方衛生研究所全国協議会編

堺市衛生研究所

内野清子 岡山文香 三好龍也 西口智子 吉田永祥 田中智之

堺市感染症情報センター

沼田富三

(IASR 2011年9月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



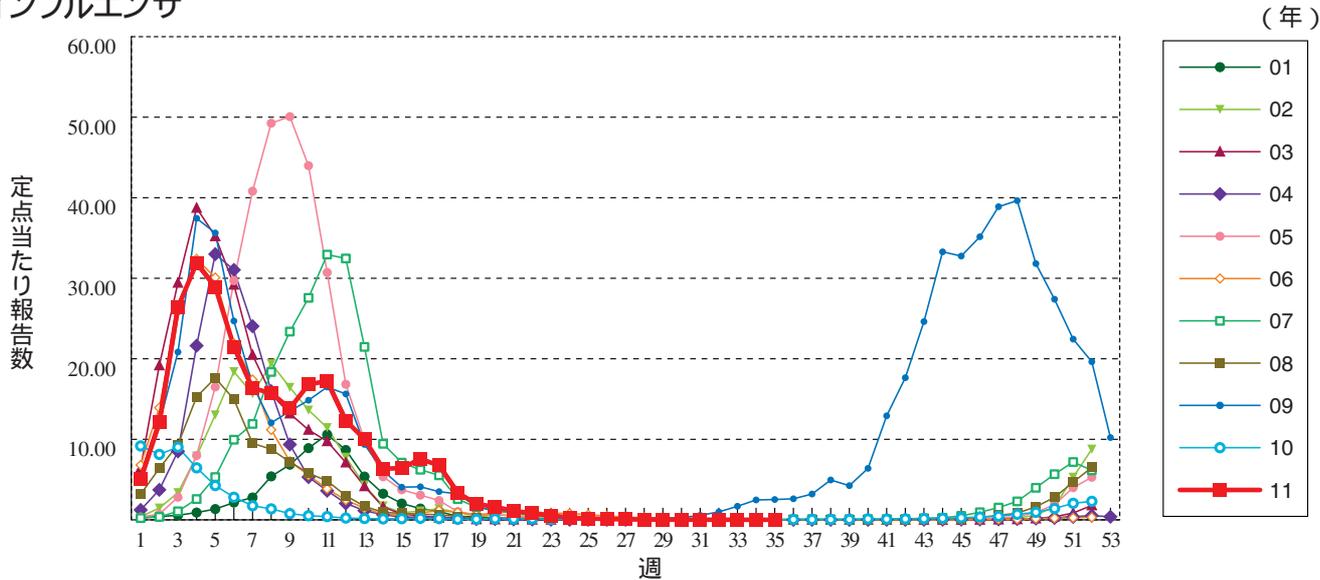
感染症の話

今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

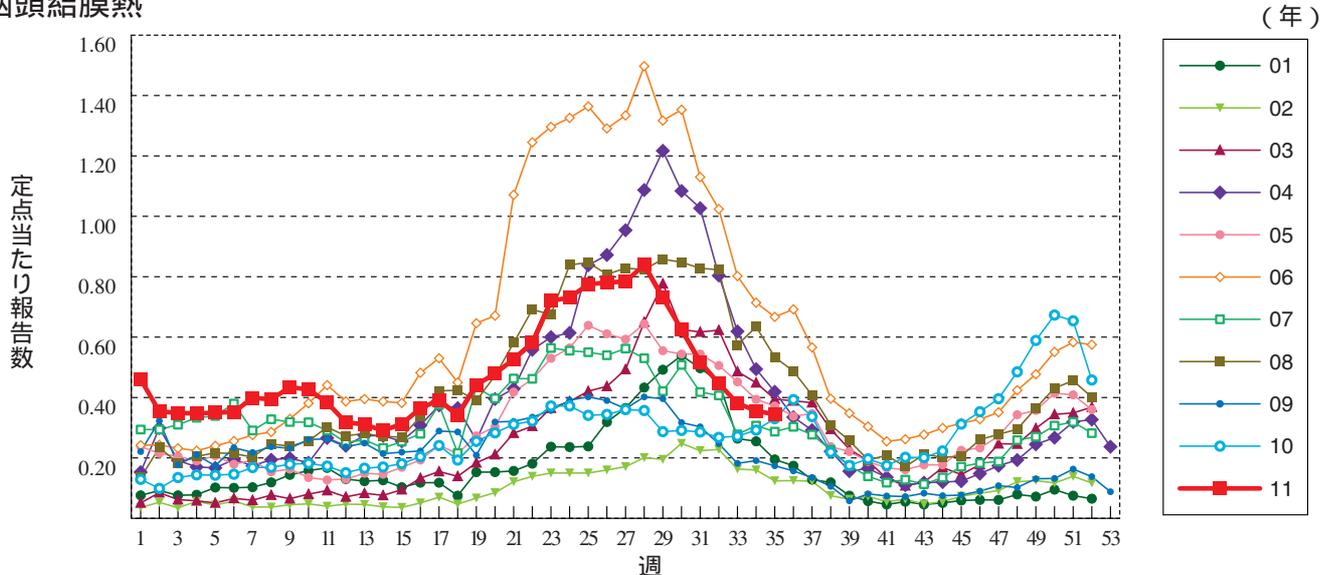


グラフ総覧(35週)

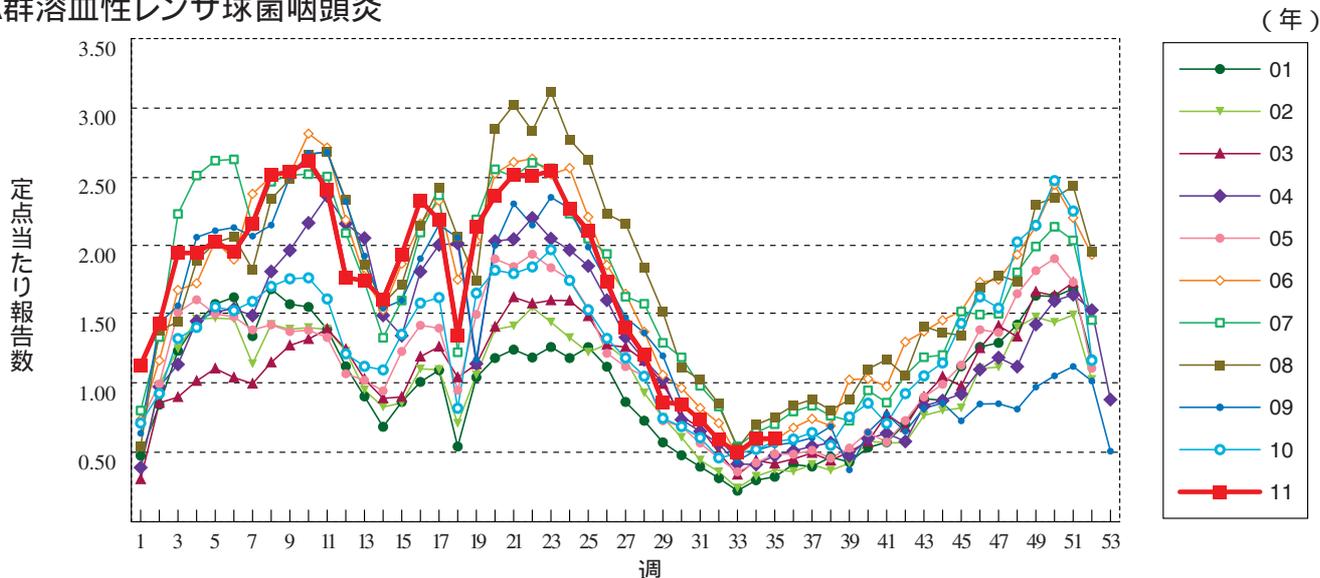
インフルエンザ



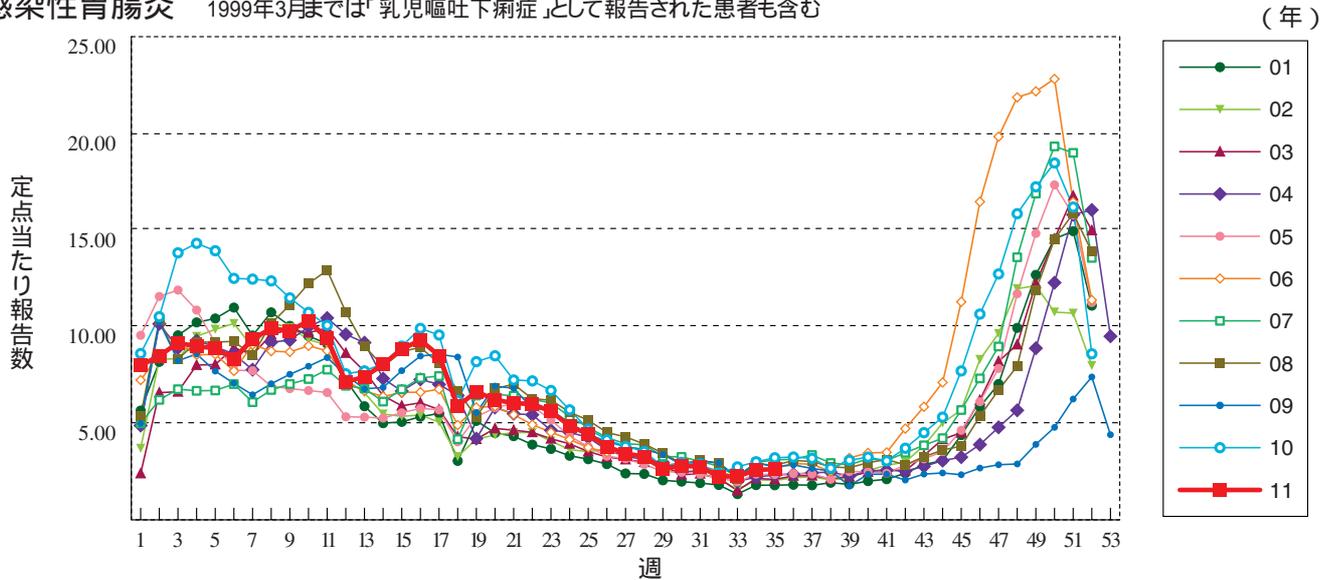
咽頭結膜熱



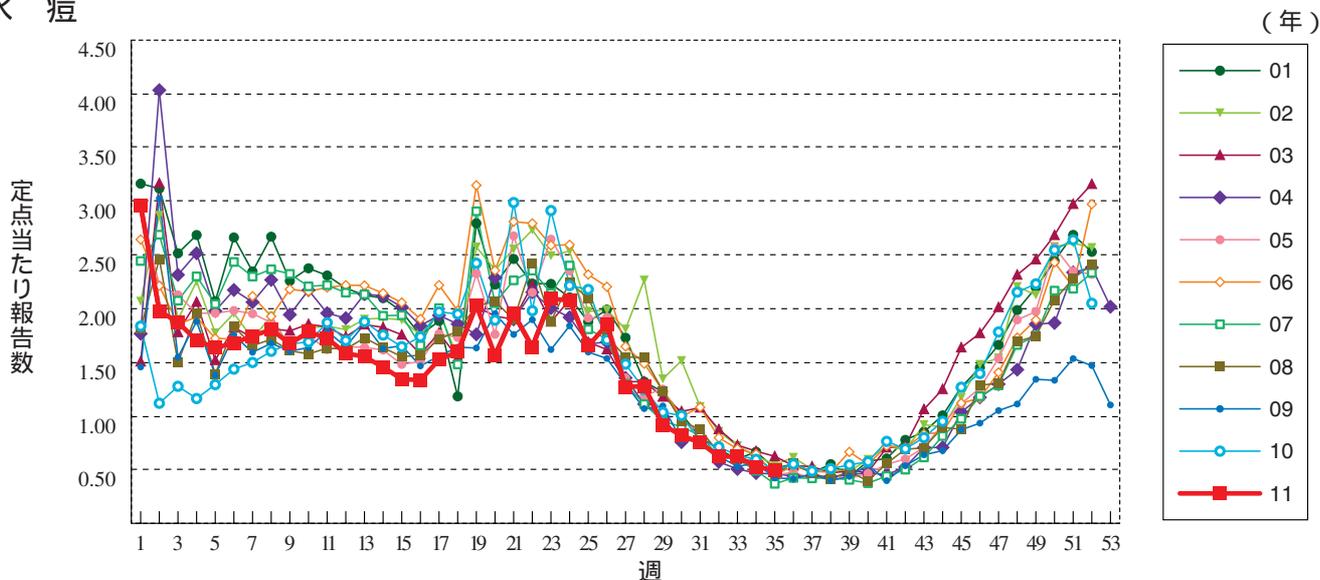
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



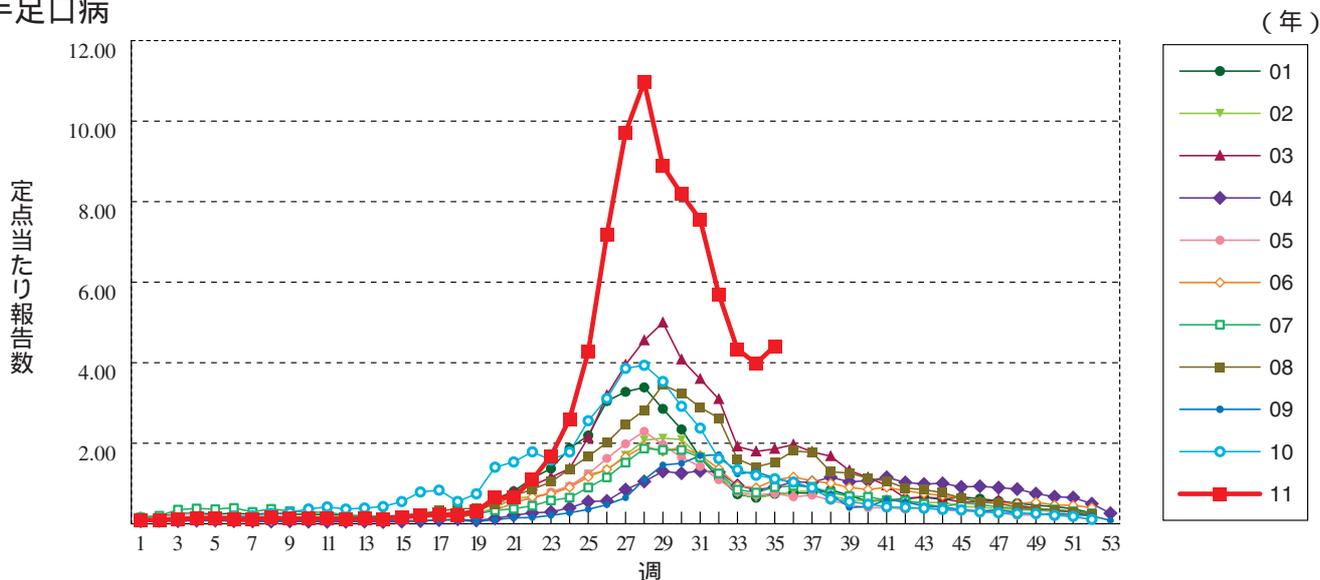
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



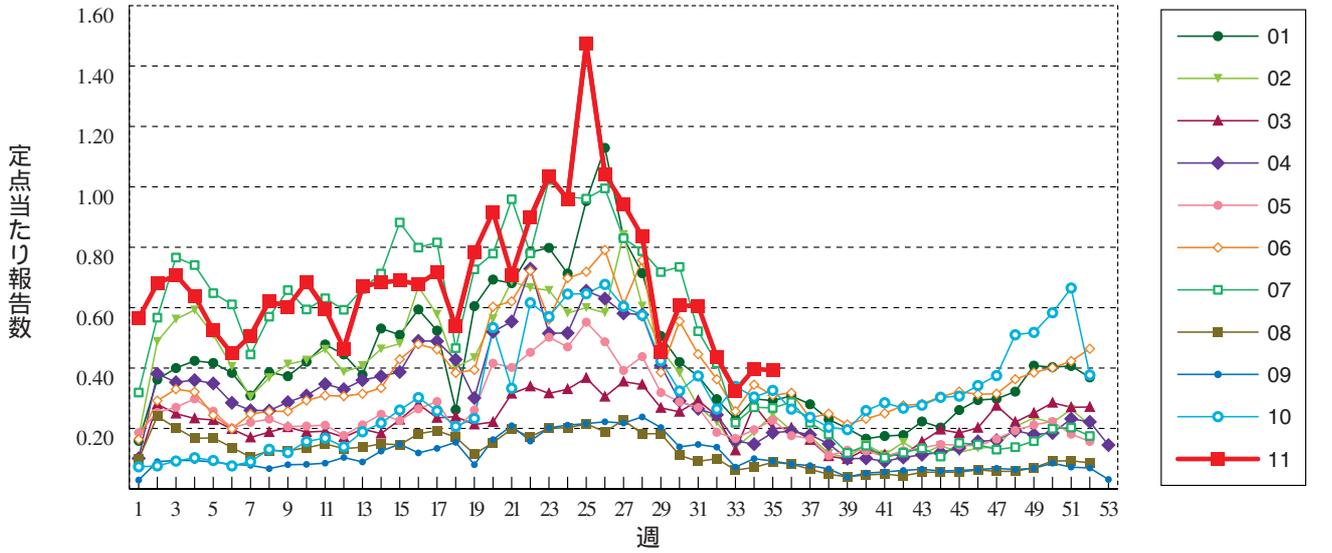
水痘



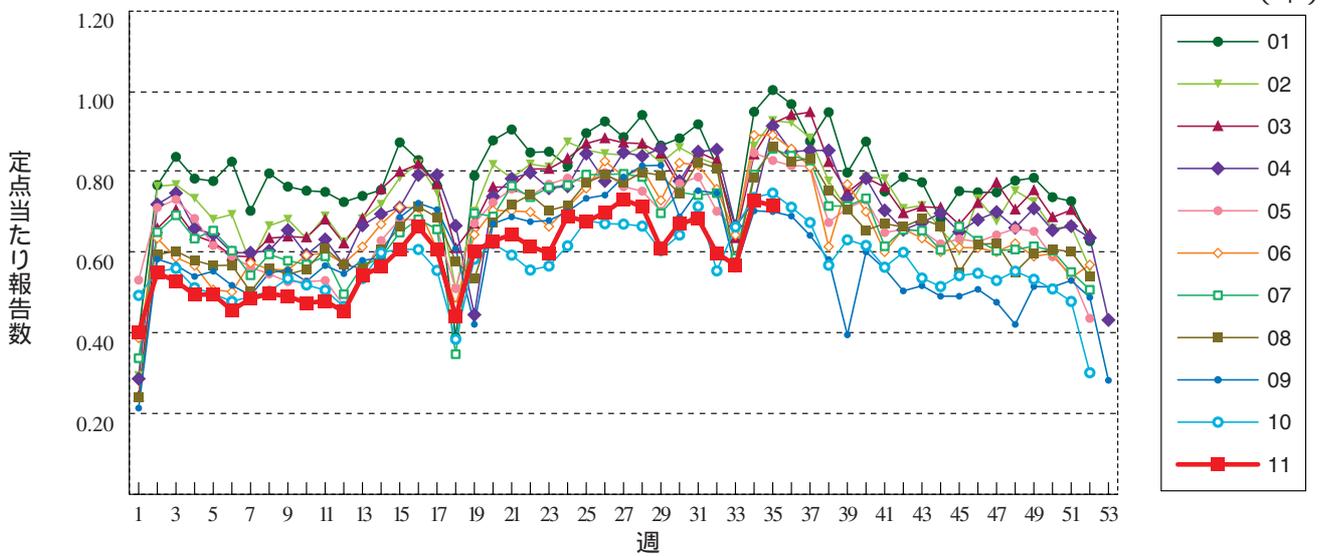
手足口病



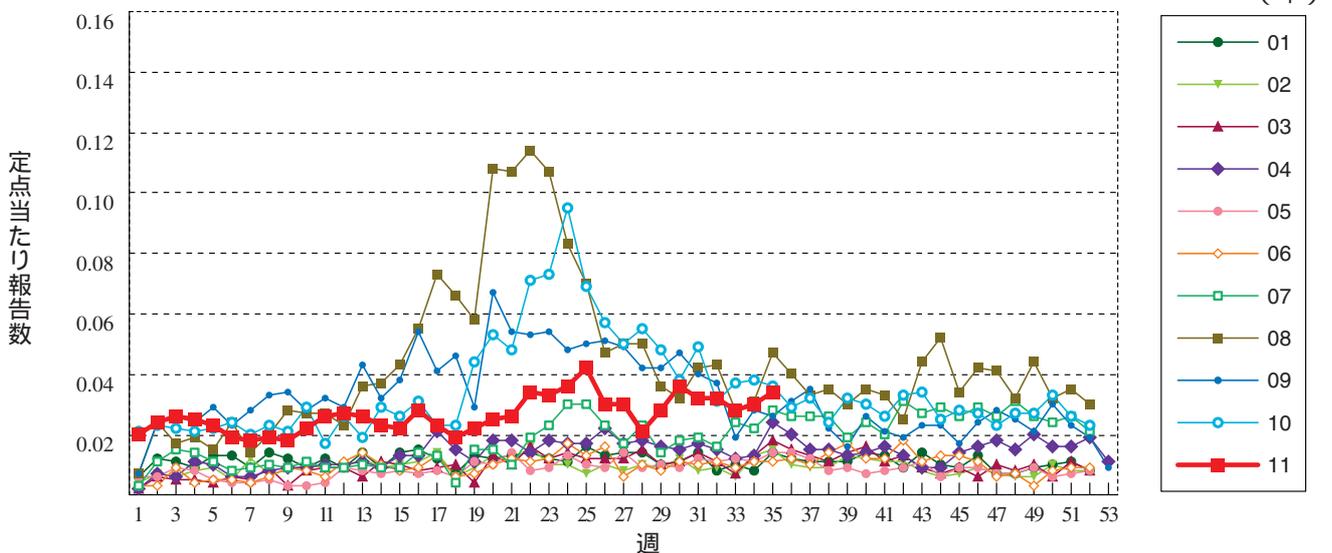
伝染性紅斑



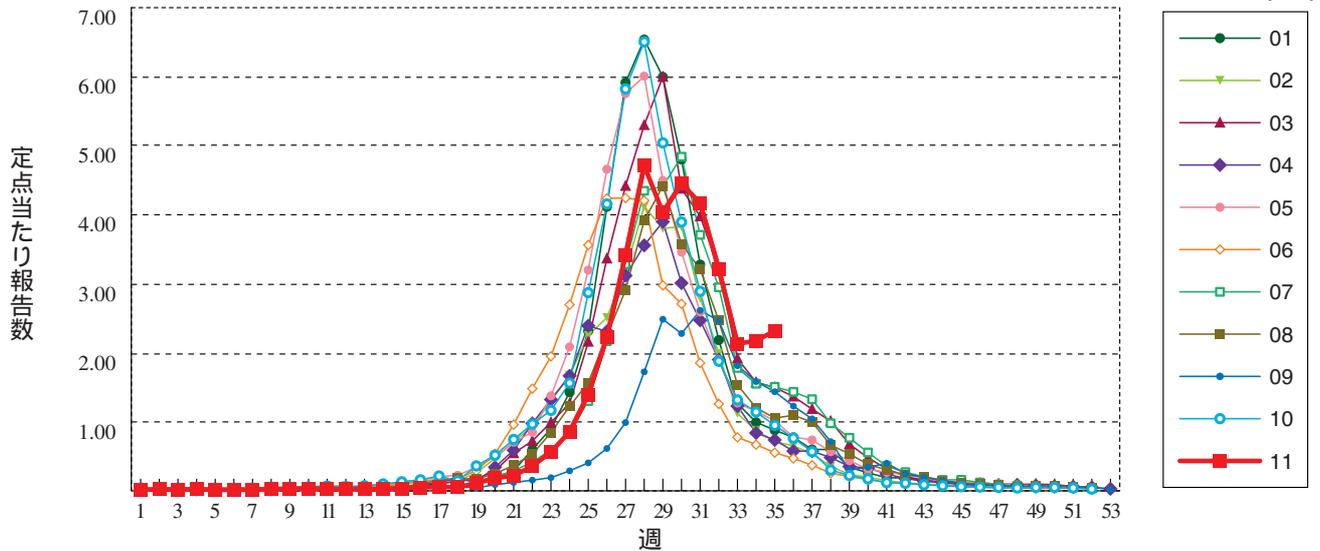
突発性発しん



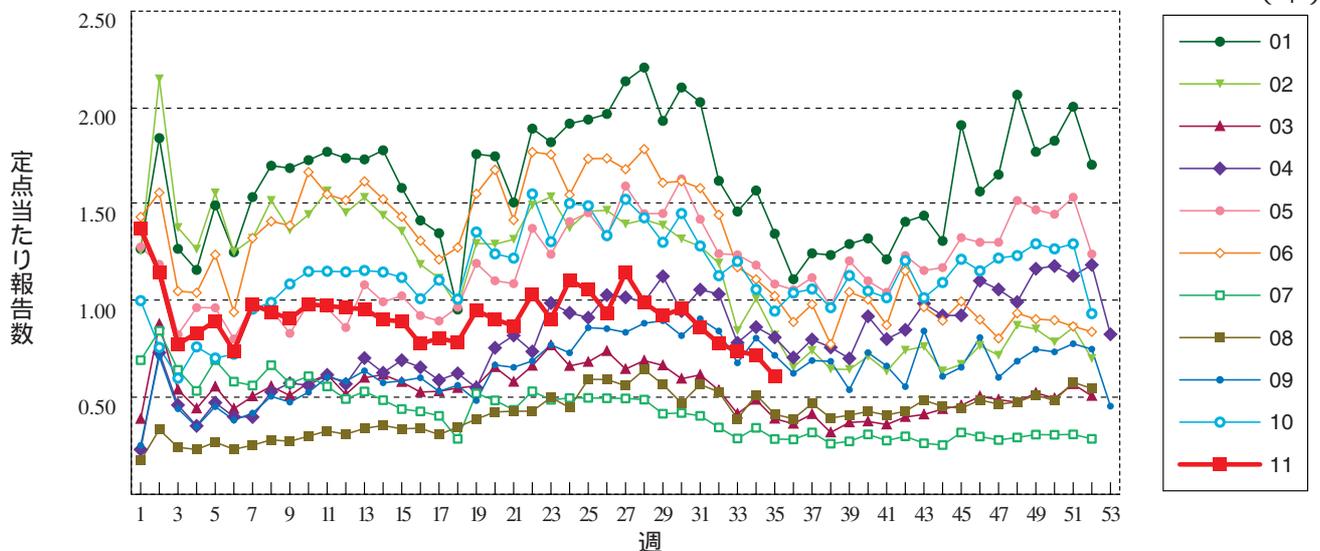
百日咳



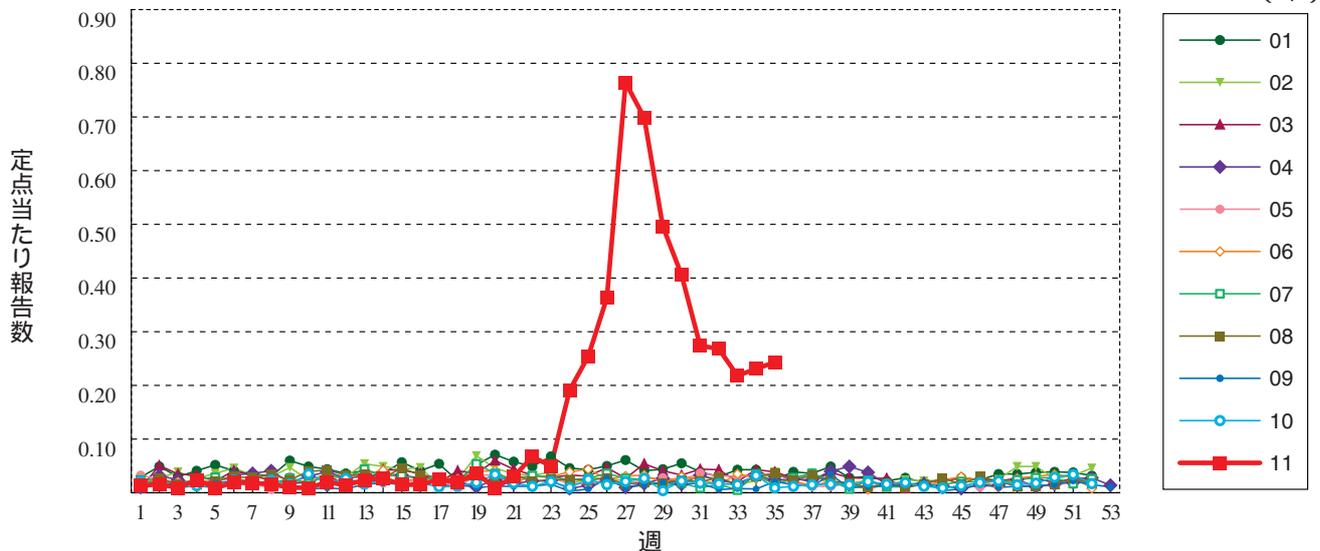
ヘルパンギーナ



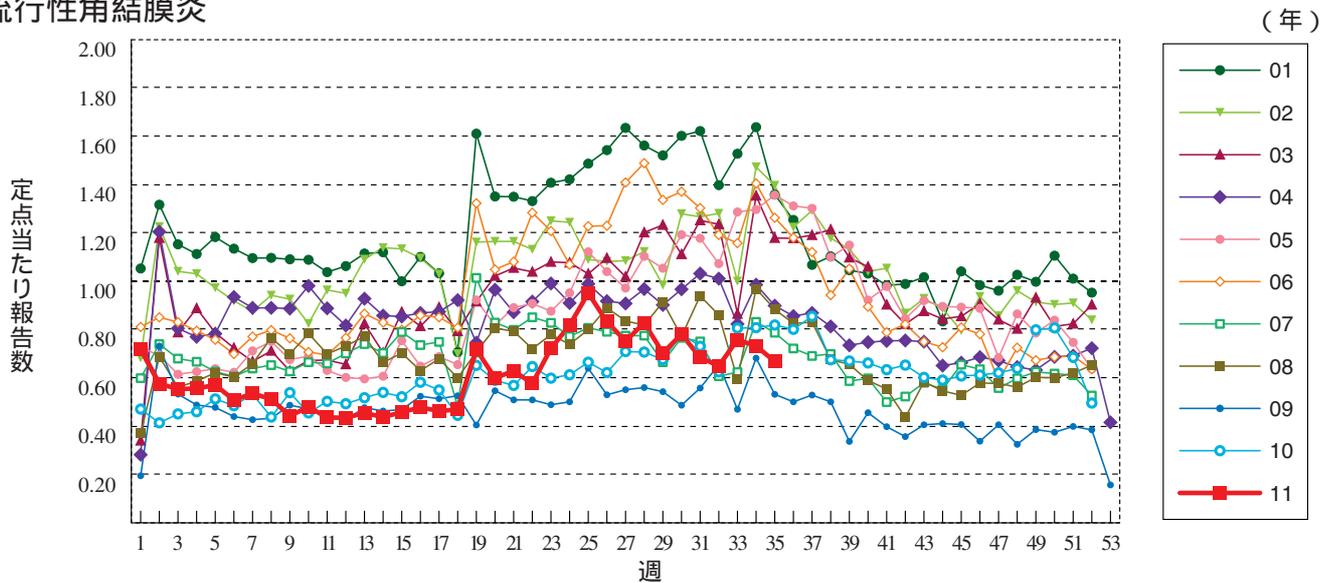
流行性耳下腺炎



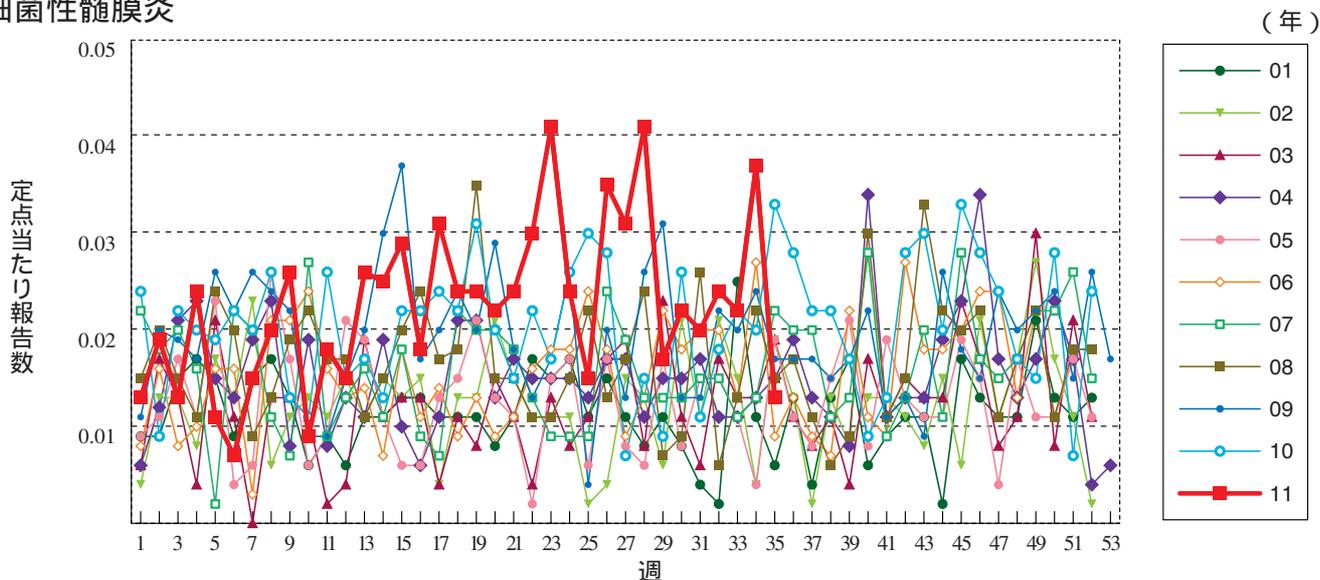
急性出血性結膜炎



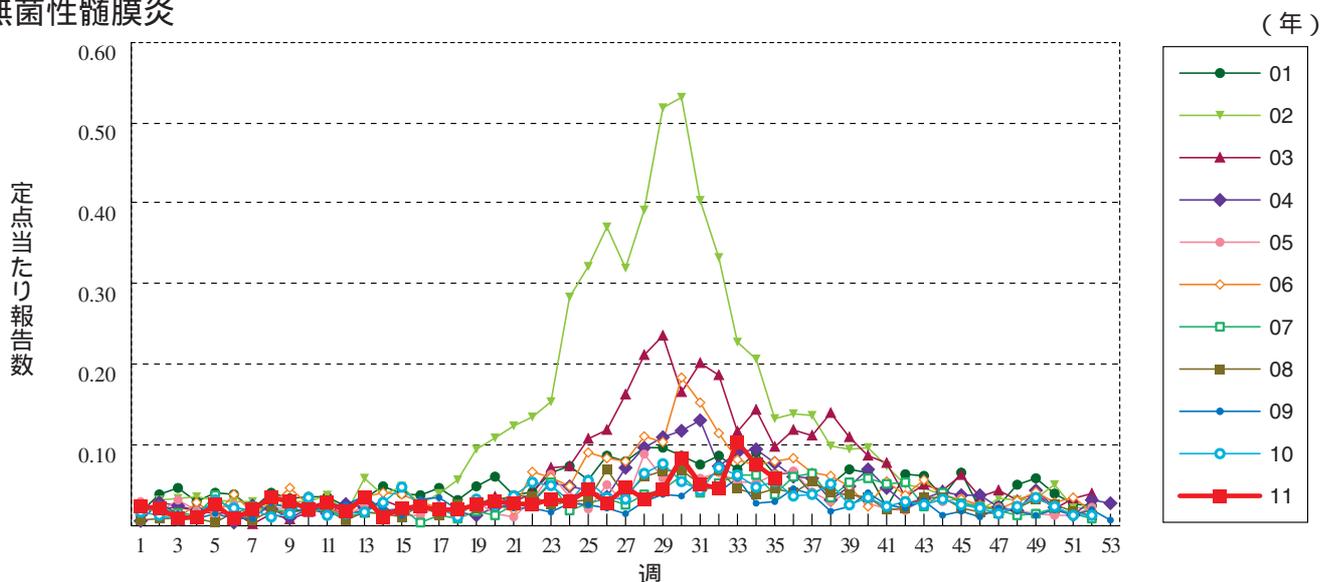
流行性角結膜炎



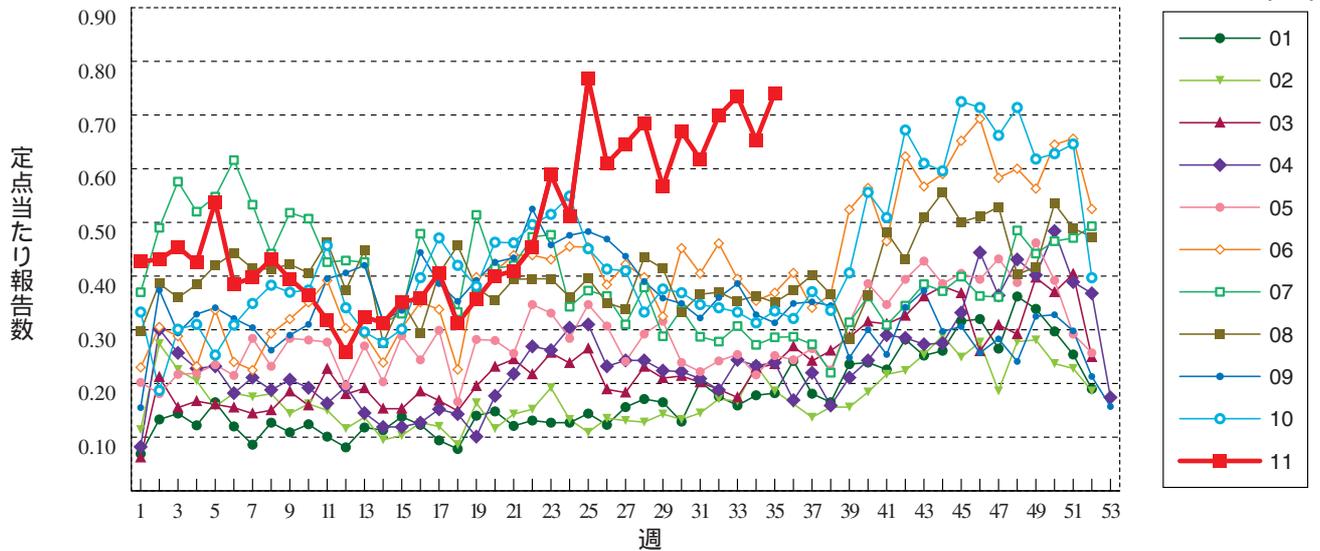
細菌性髄膜炎



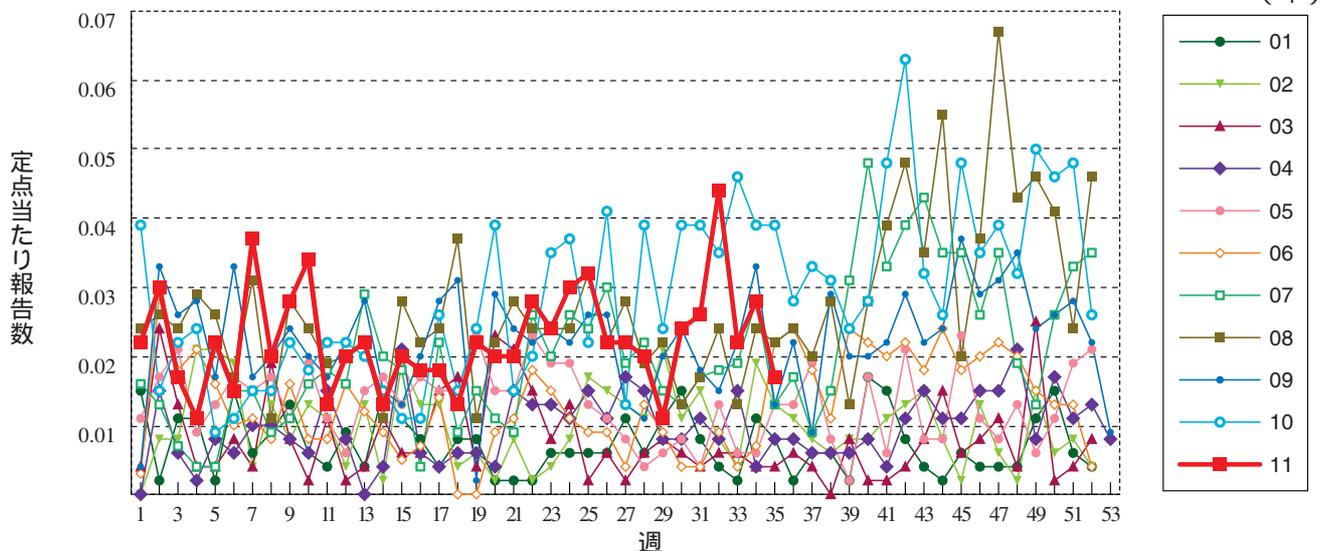
無菌性髄膜炎



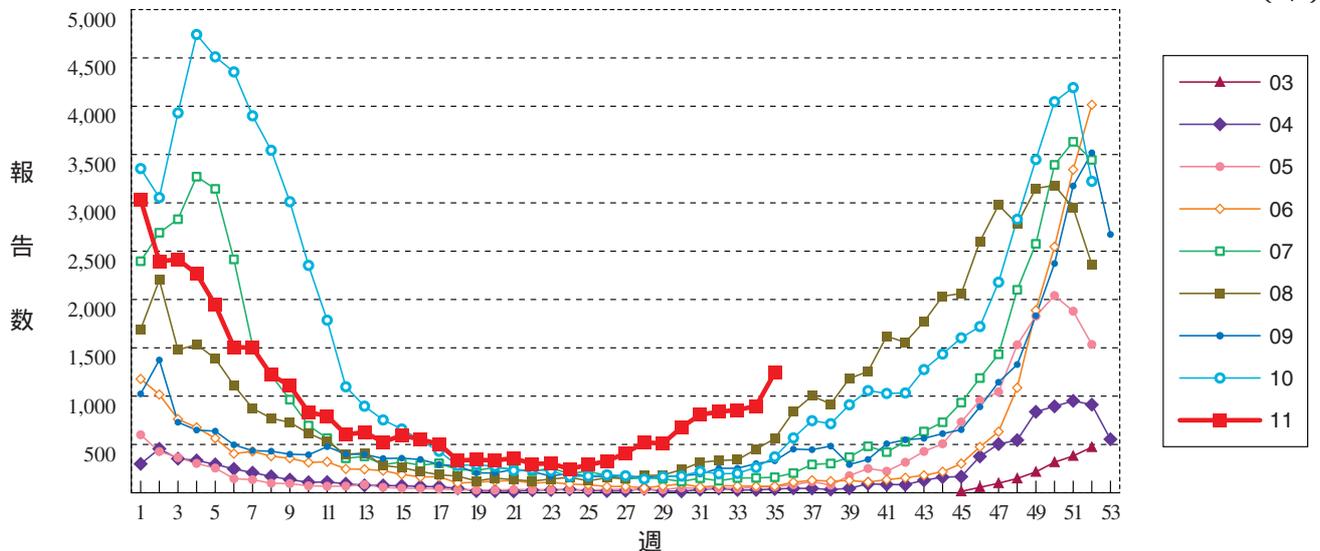
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。





35週のデータ

注)表中の報告数は9月7日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されず、
新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年35週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	398	20281
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	666
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	280
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	115
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	231
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	158
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	188
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	207
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	468
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	236
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	145
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22	1028
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	984
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	55	3192	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	1439
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	258
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	155
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	182
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	118
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	103
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	251
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	377
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	485
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	1388
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	229
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	215
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	430
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	963
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	768
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	217
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	319
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	97
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	153
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	341
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	579
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	215
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	165
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	130
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	199
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	125
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	849
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	249
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	257
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	248
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	201
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	198
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	256
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	224

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年35週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	6	6	24	175	117	2799	-	15	1	18	2	44
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	63	-	-	-	-	-	9
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	21	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	112	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	7	72	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	16	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	9	1	293	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	6	11	2	26	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	1	32	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	57	-	2	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	28	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	90	-	1	-	-	1	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	5	133	-	-	-	2	-	2
東京都	-	-	-	-	-	-	1	1	2	43	13	185	-	3	-	9	-	7
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2	2	3	16	6	85	-	-	-	2	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	36	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	181	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	43	-	1	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	2	23	-	-	-	-	1	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	2	61	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	56	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1	53	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	2	84	-	1	-	2	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	2	25	-	-	1	2	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	58	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	66	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	1	-	5	6	143	-	2	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	5	90	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	7	-	-	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	73	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	46	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	3	48	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	15	8	111	-	2	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	63	-	2	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	26	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	50	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	67	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	32	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年35週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	145	-	12	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	49	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	1	22	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年35週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	164
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	20
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	8
東京都	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2011年35週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	2	63	-	-	-	-	-	-	3	73	-	2	-	-	-	-	-	-
北海道	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	4	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	12	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	1	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年35週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	47	-	-	-	5	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	-	-	-	3	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2011年35週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	2	22	487	1	10	-	-	12	536	-	171	-	193	1	7
北海道	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	8	-	2	-	5	-	1
青森県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	7	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	5	-	5	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	9	-	2	-	6	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	5	-	1	-	9	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	6	-	2	-	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	2	24	-	-	-	-	-	25	-	6	-	12	-	-
千葉県	-	-	-	-	1	14	-	-	-	-	-	40	-	5	-	16	-	-
東京都	-	-	-	-	1	42	-	3	-	-	3	116	-	28	-	13	-	2
神奈川県	-	-	-	1	1	33	-	-	-	-	-	41	-	10	-	9	-	-
新潟県	-	-	-	1	-	20	-	-	-	-	-	8	-	1	-	12	-	-
富山県	-	-	-	-	3	20	-	-	-	-	-	4	-	4	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	1	3	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	10	-	3	-	6	-	-
岐阜県	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	8	-	1	-	2	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	1	17	-	-	-	11	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	1	24	-	7	-	10	-	-
三重県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1	8	-	7	-	5	1	3
滋賀県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	1	16	-	7	-	11	-	-
大阪府	-	-	-	-	2	45	-	1	-	-	1	54	-	12	-	15	-	1
兵庫県	-	-	-	-	1	33	-	-	-	-	-	21	-	12	-	9	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	1	10	-	6	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	9	-	12	-	5	-	-
山口県	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	3	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	5	-	1	-	-
高知県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	1	18	-	8	-	3	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	5	-	-
長崎県	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	9	-	2	-	5	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-	-	2	-	1	-	4	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	5	1	2	-	-	-	2	-	6	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年35週

	クローンツェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	2	82	1	152	18	969	1	45	-	7	-	1	13	513	2	79	-	-
北海道	-	5	-	5	-	17	-	-	-	-	-	-	1	16	-	5	-	-
青森県	-	1	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	1	11	-	1	-	-	-	-	-	7	-	6	-	-
秋田県	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
福島県	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
茨城県	-	4	-	3	-	17	-	2	-	-	-	-	1	17	-	4	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-
埼玉県	-	3	-	4	1	29	-	3	-	-	-	-	-	11	-	2	-	-
千葉県	-	5	-	6	-	38	-	1	-	1	-	-	1	13	-	1	-	-
東京都	-	12	1	26	3	259	-	8	-	2	-	-	3	150	-	6	-	-
神奈川県	-	1	-	7	1	55	-	4	-	-	-	-	1	25	-	1	-	-
新潟県	-	2	-	7	-	6	-	-	-	-	-	-	1	5	-	1	-	-
富山県	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-
石川県	-	1	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
福井県	-	-	-	2	-	5	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
山梨県	-	2	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	4	2	11	-	1	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-
岐阜県	-	1	-	2	-	17	-	1	-	-	-	-	-	9	1	2	-	-
静岡県	-	2	-	5	1	18	-	3	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-
愛知県	-	1	-	10	-	67	-	3	-	-	-	-	-	31	-	3	-	-
三重県	-	2	-	2	-	9	-	1	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
滋賀県	-	1	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
京都府	-	3	-	3	1	9	-	2	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
大阪府	-	6	-	10	1	156	-	2	-	-	-	-	-	49	-	1	-	-
兵庫県	-	2	-	3	2	36	1	4	-	-	-	-	-	21	-	1	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
和歌山県	-	1	-	2	-	8	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
岡山県	-	1	-	1	1	10	-	2	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-
広島県	-	2	-	3	-	20	-	-	-	-	-	-	-	4	1	4	-	-
山口県	-	1	-	3	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
香川県	-	2	-	2	1	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
愛媛県	-	3	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
福岡県	-	5	-	18	1	36	-	-	-	1	-	-	1	25	-	2	-	-
佐賀県	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	1	1	-	1	-	6	-	1	-	-	-	-	1	8	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	1	9	-	1	-	-
大分県	-	2	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	8	-	-	-	2	-	-	-	7	-	7	-	-
鹿児島県	-	2	-	-	-	9	-	-	-	1	-	-	-	14	-	3	-	-
沖縄県	1	1	-	3	1	12	-	1	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2011年35週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	39	7	313	4	394
北海道	-	-	-	18	-	8
青森県	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	2
宮城県	-	1	-	1	-	1
秋田県	-	1	-	1	-	1
山形県	-	-	-	3	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	9	-	-
栃木県	-	1	-	1	-	9
群馬県	-	1	-	-	-	5
埼玉県	-	1	-	6	-	27
千葉県	-	4	-	7	1	25
東京都	-	1	-	26	3	163
神奈川県	-	8	-	60	-	37
新潟県	-	-	-	5	-	-
富山県	-	-	-	2	-	-
石川県	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	1	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	2
長野県	-	1	-	1	-	1
岐阜県	-	1	-	2	-	2
静岡県	-	-	-	4	-	8
愛知県	-	-	1	11	-	28
三重県	-	1	-	5	-	-
滋賀県	-	-	-	2	-	3
京都府	-	1	-	1	-	3
大阪府	1	6	1	46	-	10
兵庫県	-	1	-	7	-	12
奈良県	-	-	-	1	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	1	1	-	4
広島県	-	1	-	12	-	24
山口県	-	-	-	1	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	1	-	1
愛媛県	-	1	-	1	-	3
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	4	63	-	5
佐賀県	-	-	-	2	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	3
熊本県	-	2	-	2	-	-
大分県	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	1
鹿児島県	-	1	-	1	-	2
沖縄県	-	2	-	-	-	-

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年35週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	53	0.01	1075	0.34	1890	0.60	8206	2.62	1550	0.50	13797	4.41	1230	0.39	2243	0.72	107	0.03
北海道	-	-	59	0.41	181	1.27	181	1.27	69	0.48	663	4.64	48	0.34	87	0.61	5	0.03
青森県	-	-	5	0.13	6	0.15	55	1.38	17	0.43	517	12.93	9	0.23	20	0.50	-	-
岩手県	-	-	3	0.08	12	0.30	89	2.23	12	0.30	413	10.33	7	0.18	22	0.55	-	-
宮城県	-	-	3	0.05	30	0.51	202	3.42	35	0.59	587	9.95	6	0.10	47	0.80	-	-
秋田県	-	-	16	0.46	10	0.29	96	2.74	9	0.26	566	16.17	1	0.03	17	0.49	1	0.03
山形県	-	-	8	0.27	30	1.00	97	3.23	17	0.57	324	10.80	11	0.37	31	1.03	1	0.03
福島県	-	-	21	0.44	36	0.75	77	1.60	22	0.46	221	4.60	50	1.04	43	0.90	1	0.02
茨城県	4	0.03	12	0.16	44	0.59	116	1.55	26	0.35	189	2.52	22	0.29	27	0.36	-	-
栃木県	-	-	8	0.17	17	0.35	56	1.17	16	0.33	86	1.79	20	0.42	43	0.90	2	0.04
群馬県	-	-	64	1.05	22	0.36	172	2.82	21	0.34	316	5.18	26	0.43	28	0.46	-	-
埼玉県	4	0.02	40	0.25	85	0.53	485	3.05	56	0.35	723	4.55	84	0.53	123	0.77	3	0.02
千葉県	4	0.02	21	0.16	92	0.71	294	2.28	51	0.40	548	4.25	33	0.26	83	0.64	11	0.09
東京都	1	0.00	63	0.24	159	0.61	740	2.84	103	0.39	1170	4.48	95	0.36	206	0.79	12	0.05
神奈川県	1	0.00	30	0.15	77	0.39	403	2.05	89	0.45	923	4.69	41	0.21	167	0.85	1	0.01
新潟県	-	-	25	0.42	42	0.70	78	1.30	26	0.43	309	5.15	8	0.13	46	0.77	3	0.05
富山県	-	-	8	0.28	29	1.00	119	4.10	18	0.62	252	8.69	-	-	9	0.31	-	-
石川県	-	-	4	0.14	17	0.59	71	2.45	18	0.62	134	4.62	8	0.28	19	0.66	2	0.07
福井県	-	-	12	0.55	40	1.82	128	5.82	32	1.45	80	3.64	1	0.05	18	0.82	-	-
山梨県	-	-	25	1.04	15	0.63	46	1.92	6	0.25	75	3.13	5	0.21	15	0.63	-	-
長野県	-	-	45	0.83	55	1.02	154	2.85	19	0.35	423	7.83	37	0.69	22	0.41	2	0.04
岐阜県	2	0.02	12	0.23	11	0.21	106	2.00	28	0.53	218	4.11	29	0.55	21	0.40	4	0.08
静岡県	1	0.01	56	0.67	48	0.58	229	2.76	29	0.35	327	3.94	37	0.45	55	0.66	1	0.01
愛知県	-	-	28	0.15	61	0.34	488	2.70	105	0.58	851	4.70	166	0.92	115	0.64	7	0.04
三重県	1	0.01	30	0.68	14	0.32	115	2.61	30	0.68	163	3.70	15	0.34	47	1.07	-	-
滋賀県	-	-	8	0.25	16	0.50	96	3.00	9	0.28	86	2.69	12	0.38	15	0.47	3	0.09
京都府	2	0.02	12	0.17	24	0.33	133	1.85	26	0.36	195	2.71	13	0.18	30	0.42	-	-
大阪府	1	0.00	54	0.28	130	0.67	496	2.56	110	0.57	334	1.72	72	0.37	110	0.57	12	0.06
兵庫県	-	-	30	0.23	64	0.50	400	3.10	60	0.47	278	2.16	50	0.39	82	0.64	4	0.03
奈良県	-	-	28	0.80	10	0.29	44	1.26	13	0.37	78	2.23	15	0.43	18	0.51	4	0.11
和歌山県	-	-	15	0.48	6	0.19	36	1.16	12	0.39	53	1.71	10	0.32	20	0.65	-	-
鳥取県	1	0.03	12	0.63	12	0.63	53	2.79	4	0.21	14	0.74	7	0.37	12	0.63	-	-
島根県	-	-	7	0.30	8	0.35	84	3.65	26	1.13	146	6.35	19	0.83	14	0.61	2	0.09
岡山県	-	-	22	0.41	20	0.37	177	3.28	20	0.37	67	1.24	13	0.24	38	0.70	-	-
広島県	-	-	41	0.58	41	0.58	192	2.70	37	0.52	375	5.28	39	0.55	41	0.58	10	0.14
山口県	-	-	10	0.21	33	0.69	147	3.06	25	0.52	315	6.56	23	0.48	47	0.98	1	0.02
徳島県	-	-	12	0.52	20	0.87	72	3.13	10	0.43	21	0.91	27	1.17	21	0.91	-	-
香川県	-	-	12	0.40	8	0.27	84	2.80	6	0.20	76	2.53	10	0.33	17	0.57	1	0.03
愛媛県	-	-	27	0.73	16	0.43	154	4.16	29	0.78	176	4.76	25	0.68	41	1.11	-	-
高知県	1	0.02	19	0.63	17	0.57	47	1.57	11	0.37	194	6.47	7	0.23	13	0.43	3	0.10
福岡県	-	-	61	0.51	106	0.88	464	3.87	103	0.86	165	1.38	19	0.16	140	1.17	6	0.05
佐賀県	-	-	9	0.39	27	1.17	24	1.04	15	0.65	48	2.09	7	0.30	25	1.09	1	0.04
長崎県	-	-	22	0.50	26	0.59	98	2.23	31	0.70	208	4.73	4	0.09	39	0.89	-	-
熊本県	-	-	15	0.31	20	0.42	172	3.58	14	0.29	265	5.52	11	0.23	52	1.08	-	-
大分県	-	-	4	0.11	48	1.33	203	5.64	28	0.78	186	5.17	14	0.39	47	1.31	-	-
宮崎県	-	-	30	0.83	45	1.25	157	4.36	41	1.14	149	4.14	40	1.11	45	1.25	-	-
鹿児島県	2	0.02	25	0.45	32	0.58	217	3.95	45	0.82	187	3.40	23	0.42	40	0.73	-	-
沖縄県	28	0.48	2	0.06	28	0.82	59	1.74	21	0.62	103	3.03	11	0.32	25	0.74	4	0.12

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2011年35週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	7257	2.32	1908	0.61	165	0.24	453	0.67	6	0.01	27	0.06	341	0.74	8	0.02	1242	
北海道	619	4.33	31	0.22	-	-	10	0.34	1	0.04	-	-	7	0.30	-	-	34	
青森県	192	4.80	49	1.23	-	-	5	0.45	-	-	-	-	15	2.50	-	-	13	
岩手県	94	2.35	30	0.75	-	-	6	0.43	1	0.05	2	0.11	17	0.89	1	0.05	1	
宮城県	178	3.02	34	0.58	-	-	1	0.08	-	-	-	-	20	1.67	1	0.08	14	
秋田県	203	5.80	5	0.14	-	-	3	0.43	-	-	-	-	4	0.50	-	-	1	
山形県	299	9.97	26	0.87	-	-	5	0.63	-	-	1	0.10	4	0.40	-	-	-	
福島県	230	4.79	15	0.31	-	-	10	0.83	-	-	1	0.14	6	0.86	-	-	33	
茨城県	123	1.64	38	0.51	1	0.06	14	0.82	-	-	-	-	3	0.23	-	-	11	
栃木県	33	0.69	27	0.56	-	-	9	0.75	-	-	-	-	7	1.00	-	-	9	
群馬県	260	4.26	33	0.54	-	-	25	1.67	-	-	-	-	6	0.75	-	-	1	
埼玉県	433	2.72	49	0.31	1	0.02	18	0.44	-	-	6	0.67	12	1.33	1	0.11	15	
千葉県	242	1.88	38	0.29	3	0.09	21	0.62	-	-	3	0.33	7	0.78	1	0.11	23	
東京都	675	2.59	58	0.22	1	0.03	24	0.65	3	0.12	5	0.20	24	0.96	-	-	93	
神奈川県	418	2.12	62	0.31	-	-	39	0.91	-	-	-	-	2	0.25	-	-	26	
新潟県	725	12.08	89	1.48	2	0.22	13	1.44	-	-	-	-	3	0.25	4	0.33	22	
富山県	142	4.90	14	0.48	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.80	-	-	5	
石川県	39	1.34	30	1.03	-	-	3	0.43	-	-	1	0.20	5	1.00	-	-	15	
福井県	101	4.59	1	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.67	-	-	4	
山梨県	35	1.46	26	1.08	-	-	1	0.11	-	-	-	-	1	0.10	-	-	-	
長野県	352	6.52	88	1.63	-	-	7	0.64	-	-	-	-	6	0.55	-	-	-	
岐阜県	43	0.81	16	0.30	-	-	5	0.45	-	-	-	-	9	1.80	-	-	6	
静岡県	180	2.17	69	0.83	-	-	23	1.15	-	-	-	-	1	0.11	-	-	19	
愛知県	188	1.04	57	0.31	-	-	9	0.26	-	-	2	0.14	19	1.36	-	-	22	
三重県	75	1.70	18	0.41	-	-	6	0.55	-	-	-	-	1	0.13	-	-	24	
滋賀県	49	1.53	10	0.31	-	-	2	0.25	-	-	-	-	2	0.29	-	-	13	
京都府	43	0.60	37	0.51	-	-	9	0.50	1	0.14	-	-	2	0.29	-	-	11	
大阪府	118	0.61	99	0.51	1	0.02	12	0.24	-	-	-	-	51	3.40	-	-	173	
兵庫県	91	0.71	95	0.74	-	-	9	0.26	-	-	-	-	3	0.30	-	-	35	
奈良県	11	0.31	4	0.11	-	-	3	0.33	-	-	-	-	1	0.17	-	-	9	
和歌山県	18	0.58	7	0.23	-	-	3	0.75	-	-	-	-	2	0.18	-	-	8	
鳥取県	29	1.53	24	1.26	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	9	
島根県	28	1.22	14	0.61	-	-	1	0.33	-	-	1	0.13	4	0.50	-	-	2	
岡山県	58	1.07	61	1.13	-	-	14	1.17	-	-	-	-	16	3.20	-	-	11	
広島県	109	1.54	33	0.46	2	0.11	14	0.74	-	-	-	-	7	0.33	-	-	28	
山口県	69	1.44	45	0.94	-	-	4	0.44	-	-	-	-	9	1.00	-	-	27	
徳島県	16	0.70	22	0.96	-	-	1	0.25	-	-	-	-	1	0.20	-	-	38	
香川県	100	3.33	37	1.23	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-	-	-	62	
愛媛県	76	2.05	77	2.08	-	-	9	1.13	-	-	1	0.17	4	0.67	-	-	23	
高知県	20	0.67	13	0.43	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-	
福岡県	179	1.49	96	0.80	1	0.04	17	0.65	-	-	-	-	3	0.20	-	-	92	
佐賀県	27	1.17	42	1.83	-	-	-	-	-	-	-	-	14	2.33	-	-	15	
長崎県	22	0.50	28	0.64	2	0.25	7	0.88	-	-	1	0.09	6	0.55	-	-	28	
熊本県	107	2.23	77	1.60	-	-	14	1.56	-	-	1	0.07	6	0.40	-	-	22	
大分県	95	2.64	22	0.61	-	-	3	0.60	-	-	-	-	6	0.55	-	-	5	
宮崎県	92	2.56	60	1.67	-	-	16	2.67	-	-	-	-	1	0.14	-	-	171	
鹿児島県	11	0.20	89	1.62	-	-	6	0.86	-	-	1	0.08	7	0.58	-	-	58	
沖縄県	10	0.29	13	0.38	151	15.10	47	4.70	-	-	1	0.14	7	1.00	-	-	11	

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2011年35週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ベスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	71	-	15	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2011年35週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第13巻 第35号 2011年9月16日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。